

Panasonic

画像記録装置

取扱説明書

工事説明付き

品番 WJ-DR200

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付



上手に使って上手に節電

このたびは、画像記録装置をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

商品概要

本機は、大容量光ディスク(DVD-RAM)に映像を録画する装置で、約28000枚(720×480 FINE時)の静止画を録画することができます。

また、アラーム、センサーなどに連動したアラーム録画が可能です。

鮮明な静止画像の録画

3Dスキャンコンバート方式による画振れ補正機能により、動きのある被写体を静止させても振れのない鮮明な静止画像が得られます。従来のVTRに比べ、約2倍の垂直解像度が得られます。

あまりに動きの速い被写体に対しては補正しきれず、画像にノイズが残る場合があります。

肝心な場面を漏れなく録画

3種類の映像録画モードがあり、使用用途に合わせて設定することにより、漏れなく録画できます。

(VTRからの映像は、録画できません)

シングルショット録画：1枚の静止画像を録画します。

マルチショット録画：複数の静止画像を連写録画します。

タイムラプス録画：一定の間隔で静止画像を録画します。

見たい映像を簡単に検索

3種類の検索モードにより、見たい映像を簡単に、すばやく検索できます。

リスト検索：映像を録画した日時の一覧リストから検索します。

サムネイル検索：小画面で一覧表示された録画映像から検索します。

ダイレクト検索：見たい映像を日時やレコード番号で直接指定します。

多様にわたる記録モードを実現

●プログラムタイマー機能により、一日の間での運用時間/記録モードを曜日ごとに設定できます。

●2チャンネルの映像入力端子を装備し、2台のカメラ映像を素早く記録することができます。

本機の2入力(A/B)を切り替えて録画する場合、音声は録音できません(シングルショットモード除く)。

非同期の白黒カメラとカラーカメラを混在させて接続することはできません。

●本機を2台接続することにより、連動記録ができます。

付属品をご確認ください

ラックマウント金具	2	電源ケーブル	1
取付ねじ(M4×10)	4	取扱説明書(本書)	1
イジェクトピン	1	保証書	1
スイッチプロテクター	1		

MS-DOSは、米国マイクロソフト社の登録商標です。

もくじ

商品概要	2	DVD-RAMディスクを損傷させないために	7
付属品をご確認ください	2	各部の名前と働き	8
安全上のご注意	4	前面	8
取扱上のお願ひ	6	後面	10
使用上のお願ひ	6	画面上の表示	10
お手入れについて	7		
DVD-RAMディスクのフォーマット	12	その他の再生機能	21
録画のしかた	15	レコードジャンプ/スキップ機能	22
手動録画	15	コマ送り機能	22
アラーム録画	16	検索機能を利用した再生	23
シリーズ録画	17	リスト検索による再生	23
いろいろな録画機能	19	サムネール検索による再生	24
再生のしかた	20	ダイレクト検索による再生	25
基本的な再生操作	20	記録レコードの非表示設定	26
選択再生機能	21	PD再生互換	27
設定項目とメニュー画面について	28	装置情報	53
メイン/メニュー画面	31	ラベルの設定	54
システム設定	32	アラーム/センサーラベル	
日付、時刻の設定	34	設定メニュー画面の表示	54
シリアルポートの設定	35	ボリュームラベル設定メニュー画面の表示	55
映像入力の設定	36	ラベルの登録	55
情報表示位置の設定	37	パスワードについて	56
録画モード1,2の設定	38	セットアップパスワード	
録画モード設定	40	メニュー画面の表示	56
マルチショット録画設定	40	フォーマットパスワード	
タイムラプス録画設定	42	メニュー画面の表示	56
手動タイムラプスアラーム録画設定	45	ディスクパスワードメニュー画面の表示	57
タイムラプスプログラムタイマー設定	46	パスワードの設定	57
アラーム録画設定	47	パスワードの照合	58
プログラムタイマー設定	49	パスワードの再設定・解除	58
検索/再生設定	51	シリーズ録画	63
設置上のお願ひ	59	端子台について	64
ラックへの取り付けかた	60	外部制御のしかた	65
接続のしかた	61	パラレルポート端子を使った外部制御	65
基本システム	61	シリアルポート端子を使った外部制御	65
フレームスイッチャーWJFS516との接続例	62	DVDドライブのお手入れのしかた	66
故障と思われる場合	67	仕様	68
		保証とアフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

工事は販売店に 依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。



煙が出る、臭いが出るなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

異物を入れない



禁止

水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因となります。

ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。



禁止

落下などでけがの原因となります。

分解しない、 改造しない



分解禁止

火災や感電の原因となります。

修理や点検は、販売店にご連絡ください。



ぬれ手禁止

感電の原因となります。

電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない）



傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を越える使いかたや、交流100V以外での使用はしない



禁止

たこ足配線等で、定格を越えると発熱による火災の原因となります。

⚠ 注意

通風孔・放熱ファンをふさがない



禁止

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

DVDドライブの内部をのぞきこまない



禁止

内部のレーザー光源を直視すると、視力障害を起こす恐れがあります。

点検、調整、修理は、販売店にご連絡ください。

DVDドライブのトレイに手を入れない



指に注意

挟まれて、けがの原因となることがあります。

取扱上のお願ひ

「安全上のご注意」と合わせて、以下のこともお守りください。

使用上のお願ひ

使用電源は

AC100 Vです。

消費電力の大きな機器(コピー機、空調機器など)と同じコンセントから電源をとらないでください。

使用温度範囲は

+5 ~ +40 です。この温度範囲以外では、録画/再生動作が停止するなど、本機の動作が正常に行われない場合があります。

強い磁界を発生する機器の近くで使用しない

テレビ、ラジオ、無線機などの近くでは、画像の乱れや雑音が発生する恐れがあります。

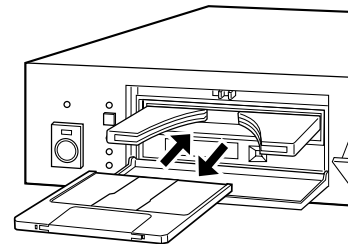
電源プラグを抜くときは

必ず本体からDVD-RAMディスクを取り出したあとに、電源スイッチを押して電源を切ってから抜いてください。作業中のデータを壊してしまう恐れがあります。

本機は、DVD-RAMディスク専用です

(WJ-PD1で記録されたPDカートリッジは、映像の再生のみ可能です)

- ・CDを再生したり、CD-ROMを読み出すことはできません。
- ・トレイには、DVD-RAMディスク以外のものを入れないでください。故障の原因となります。また、トレイを開けた状態で放置しないでください。



内蔵バックアップ電池について

48時間以上の連続通電を行い、内蔵のバックアップ電池を充電してください。

本機の停電保証時間は480時間(常温)ですが、この電池の充電が不十分だと停電保証時間が短くなります。また、内蔵バックアップ電池はリチウム2次電池を使用しており寿命があります。約5年を目安に交換してください。(ただしこの時間はあくまでも交換の目安であり部品を保証するものではありません)長時間停電したときや電池寿命を過ぎたときは、設定内容が消えてしまいますので、設定内容を控えておくことをおすすめします。

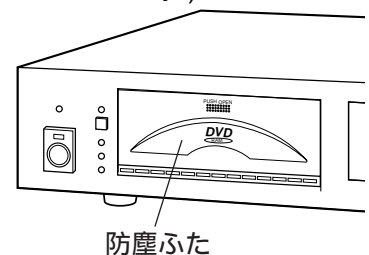
放熱ファンは消耗品です

約30,000時間を目安に交換してください。

(ただしこの時間はあくまでも交換の目安であり部品を保証するものではありません。)

防塵ふたについて

DVD-RAMディスクの装着・取り出し以外は、**防塵ふたを閉めて**おいてください。開けたままにしておくとDVDドライブにほこりが侵入し、レンズやディスクの汚れを早め誤動作の原因となることがあります。



お手入れについて

本機のお手入れは

電源を切り、乾いた布でふいてください。ほこりが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤をやわらかい布にしみ込ませ、よくしぼり軽くふいてください。

ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使用しないでください。



DVDドライブのお手入れは

長期間使用すると、DVDドライブのレンズやDVD-RAMディスクにほこりが付着し、正常に動作しなくなる恐れがあります。

使用する環境や条件により異なりますが、別売のクリーナーを用いて、1~4カ月に一度お手入れすることをお勧めします。クリーナーの取り扱いについては、66ページおよびそれぞれの説明書をご覧ください。

[DVDドライブのレンズには]

PDレンズクリーナーキット(湿式)

品番：LF-123LC、松下電器産業(株) 扱いをお求めください。

PD専用のクリーナーですが、本機でも使用できます。

[DVD-RAMディスクには]

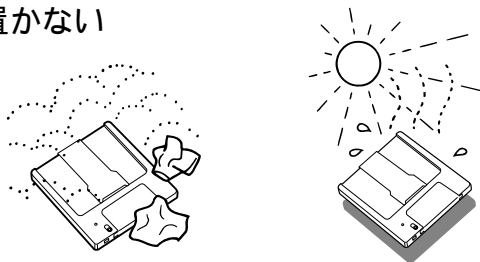
DVD-RAM/PD用ディスククリーナー品番：LF-K200DCJ、松下電器産業(株)扱いをお求めください。

品番は、1998年9月現在のものです。

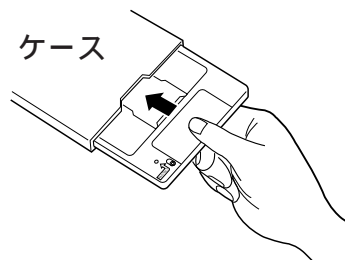
DVD-RAMディスクを損傷させないために

以下のことをお守りください。

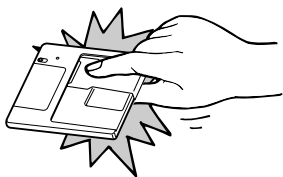
ごみやほこりの多い場所、温度・湿度の高い場所、直射日光の当たる場所に置かない



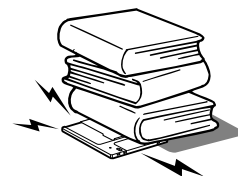
取り出したDVD-RAMディスクは、ケースに入れて保管する



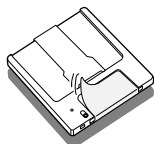
カートリッジのシャッターを開けて、中のディスク表面に触れない



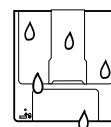
落としたり、曲げたり、重いものをのせたりしない



ラベルを重ねて貼ったり、使用済みのラベルを使わない

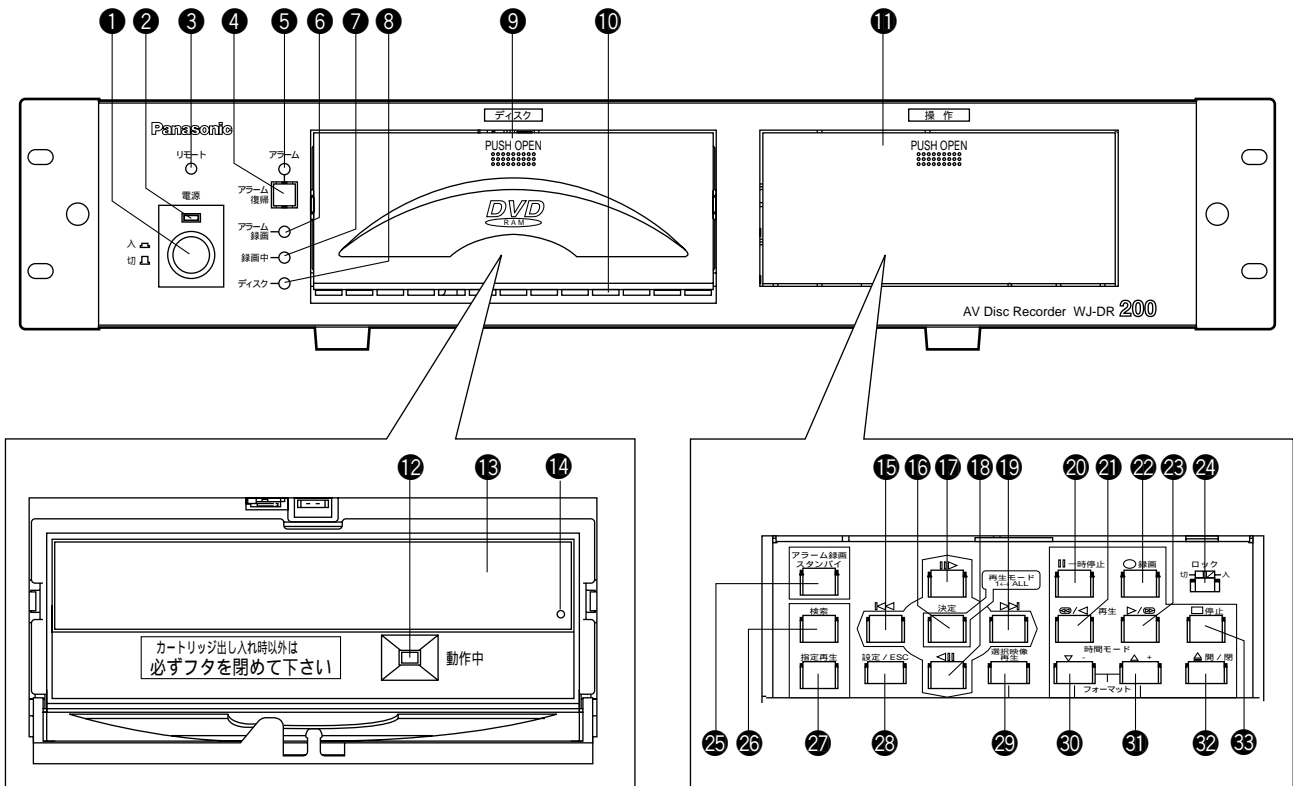


温度差が激しい場所に置かない
(結露が生じます)



各部の名前と働き

前面



- ①電源スイッチ [電源 入/切]
電源を入/切します。
- ②電源表示LED
電源スイッチを「入」にすると点灯します。
- ③リモート表示LED [リモート]
シリアルポート端子⑫を介して、外部から制御されているときに点灯します。
- ④アラーム復帰ボタン [アラーム復帰]
本機にアラームが入力されたことを示す、アラーム状態を解除します。
- ⑤アラーム表示LED [アラーム]
アラーム入力があったときに約2秒間点灯し、その後点滅に変わります。アラーム復帰ボタン④が押されると消灯します。
- ⑥アラーム録画表示LED [アラーム録画]
アラーム録画モードで動作しているときに点灯します。
- ⑦録画中表示LED [録画中]
録画動作中に点灯し、録画待機中は点滅します。
- ⑧ディスク表示LED [ディスク]
 - 使用中のDVD-RAMディスクのディスク容量が少なくなると点滅・点灯します。(残り約10%で点滅。残り約5%で速く点滅。残り約1%で点灯。)
 - エンドレス録画モードで書き込まれている

- ⑨ディスク防塵ふた
DVDドライブ部にほこり、ごみが入るのを防ぐふたです。押すと開きます。DVD-RAMディスクの装脱時以外は必ず閉めてください。
- ⑩通風孔
外気を内部に取り込むための通風孔です。ふさがないようにしてください。
- ⑪操作部ふた
押すと開きます。中に操作ボタンがあります。
- ⑫動作中表示LED [動作中]
DVD-RAMディスクが入っているとき、緑色に点灯し、DVDドライブが動作中は橙色に点灯します。また、本機にエラーが発生したとき、以下のように緑色に点滅する場合があります。
 - 速い点滅3回を繰り返す
使用中のディスクにエラーが発生しました。ディスクの寿命が近づいていますので、交換してください。
 - 速い点滅2回を繰り返す
本機のレンズ、ディスクが汚れています。清掃してください。(66ページ参照)
 - 遅い点滅を繰り返す
本機の内部温度が異常に上昇しています。(6ページ参照)

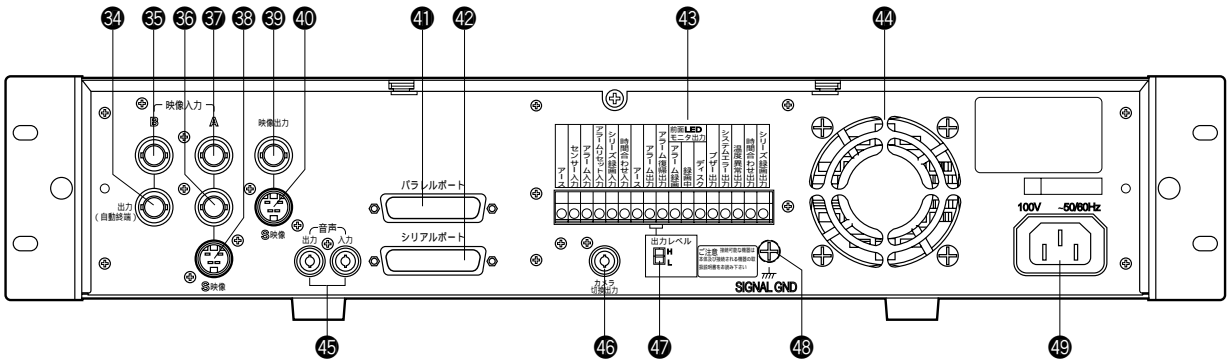
- 13 シャッター**
DVD-RAMディスクを装着します。防塵ふた⑨を開けた状態で、開/閉ボタン⑫を押すと、シャッターが開きトレイが出てきます。
- 14 強制イジェクトホール**
開/閉ボタン⑫を押しても、DVD-RAMディスクが取り出せなくなったときに使用します(13ページ参照)。必ず本体の電源を切ってから使用してください。
- 15 左ボタン [◀◀]**
再生中に押すと、ひとつ前のレコード¹を再生します。
設定中に押すと、選択項目が変わります。
- 16 決定ボタン [決定]**
設定中に押すと、設定のサブメニューに移動します。
検索中は、設定した数値を確定するときに押します。
- 17 上ボタン [▶▶]**
再生一時停止中に押すと、再生画像が次のフレーム²になります。
設定中に押すと、カーソル(文字点滅)が上に動きます。
- 18 下ボタン [◀◀]**
再生一時停止中に押すと、再生画像が前のフレームになります。
設定中に押すと、カーソル(文字点滅)が下に動きます。
- 19 右ボタン [▶▶]**
再生中に押すとひとつ後のレコードを再生します。設定中に押すと、選択項目が変わります。
- 20 一時停止ボタン [⏸ 一時停止]**
再生中に押すと、映像が一時停止します。
先に一時停止ボタン⑳を押しながら録画ボタン㉒を押すと、録画待機状態となります。
- 21 逆再生/早戻し逆再生ボタン [⏮/◀]**
逆再生(過去にさかのぼって再生)するときに押します。逆再生中に2秒以上押し続けると、再生速度が早くなり、手を離すと元の速度に戻ります。
- 22 録画ボタン [○ 録画]**
このボタンを押すと、本機に設定された録画モードで、録画を開始します。
- 23 再生/早送り再生ボタン [▶/⏭]**
再生するときに押します。再生中に約2秒以上押し続けると、再生速度が早くなり、手を離すと元の速度に戻ります。
- 24 ロックスイッチ [ロック 入/切]**
このスイッチを「入」にすると、各操作ボタンおよび、パラレルポート端子④を介した外部からの操作を禁止します。
通常は「切」の状態で使用します。
- 25 アラーム録画スタンバイボタン**
[アラーム録画スタンバイ]
アラーム録画で使用するとき、または解除するとき押しします。
- 26 検索ボタン [検索]**
録画された画像を検索するときに押しします。
- 27 指定再生ボタン [指定再生]**
再生したい画像を直接指定して再生するときに押しします。
- 28 設定ボタン [設定/ESC]**
本機の設定を行うときに使用します。
約2秒間押し続けると設定モードになり、メニュー画面が表示されます。設定モードを終了させるときも、約2秒間押し続けます。
- 29 選択映像再生ボタン [選択映像再生]³**
再生時、+ボタン⑳、-ボタン㉑により、映像入力チャンネル(またはカメラID)を切り替え後に押すと、選択再生を開始します。
- 30 - ボタン [時間モード ▽ -]**
再生中に押すと、再生速度が速くなります。再生速度を「CAPTURE RATE」以外にすると、音声は出力されません。
一時停止中に押すと、再生画像チャンネル(またはカメラID)が逆方向に切り替わります。(選択映像再生ボタン㉑を押すと、再生が始まります)
- 31 + ボタン [時間モード △ +]**
再生中に押すと、再生速度が遅くなります。再生速度を「CAPTURE RATE」以外にすると、音声は出力されません。
一時停止中に押すと、再生画像チャンネル(またはカメラID)が順方向に切り替わります。(選択映像再生ボタン㉑を押すと、再生が始まります)
- 32 開/閉ボタン [△ 開/閉]**
DVD-RAMディスクを装着・取り出すときに押します。ディスク防塵ふた⑨が開いていないと、ボタンを受け付けません。
- 33 停止ボタン [□ 停止]**
録画、再生、設定など、各モードの動作を終了します。

1: レコードとは、録画された静止画像(フレーム)の集まり(録画開始から終了まで)をいいます。

2: フレームとは、録画された1枚の静止画像をいいます。

3: このボタン機能が有効になるのは、2チャンネル録画またはフレームスイッチャーのカメラIDが録画された映像を再生するときです。

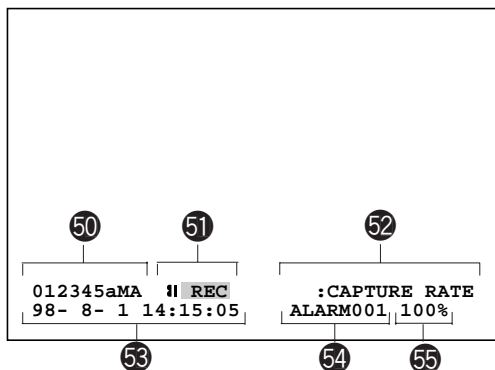
各部の名前と働き



- ③④ ループスルー出力端子B [出力(自動終端)]
映像入力(NTSCコンポジット信号B)のループスルー出力端子です。75 自動終端機能付です。(BNCコネクタ)
- ③⑤ 映像入力端子B [映像入力B] (BNCコネクタ)
NTSCコンポジット信号の映像入力端子です。VTRからの再生映像は録画できません。
- ③⑥ ループスルー出力端子A [出力(自動終端)]
映像入力(NTSCコンポジット信号A)のループスルー出力端子です。
75 自動終端機能付です。(BNCコネクタ)
- ③⑦ 映像入力端子A [映像入力A] (BNCコネクタ)
NTSCコンポジット信号の映像入力端子です。VTRからの再生映像は録画できません。
- ③⑧ S映像入力端子 [S映像] (S端子)
S映像の入力端子です。
VTRからの再生映像は録画できません。
- ③⑨ 映像出力端子 [映像出力] (BNCコネクタ)
モニター用の映像出力端子です。モニター映像(Ach固定、録画レート1秒以上のAB録画時を除く)、再生映像が出力されます。
- ④⑩ S映像出力端子 [S映像] (S端子)
S映像の出力端子です。モニター映像(Ach固定、録画レート1秒以上のAB録画時を除く)、再生映像が出力されます。
- ④① パラレルポート端子 [パラレルポート]
外部からリモートコントロールするときに使
用します。前面の操作ボタンと同等の操作が

- できます。
 - ④② シリアルポート端子 [シリアルポート]
外部からパーソナルコンピューターなどを使
って、リモートコントロールするときに使用
します。映像データを取り出したたり、DVD-
RAMディスクにタイトルデータを書き込むこ
とができます。
 - ④③ 端子台
外部からの入出力信号を接続する端子です。
(64ページ参照)
 - ④④ 放熱ファン
内部温度が上昇すると回ります。
 - ④⑤ 音声入出力端子 [音声 入力・出力]
音声の入出力端子です。(RCAピンジャック)
 - ④⑥ カメラ切換出力端子 [カメラ切換出力]
1フレームの録画が終了するたびに、パルス
が出力されます。(RCAピンジャック)
 - ④⑦ アラーム出力レベル切替スイッチ [出力レベル]
端子台④③の「アラーム出力」「アラーム復帰
出力」の出力レベルを切り替えます。
- | | H | L (工場出荷時) |
|--------------|-----------|-----------|
| アラーム
出力 | 12V
0V | 5V
0V |
| アラーム
復帰出力 | 5V
0V | 5V
0V |
- ④⑧ 信号アース端子 [SIGNAL GND]
 - ④⑨ 電源コネクタ [AC100V ~ 50/60Hz]
付属の電源コードを接続します。

画面上の表示



- ⑤⑩ レコードNO. 0 1 2 3 4 5 a S A
(1) (2)(3)(4)
- (1) 録画または再生時に、対象となる6桁のレコード番号を表示します。
 - (2) 音声の記録がある場合は、7桁目に「a」を表示します。
 - (3) 録画モードを8桁目に表示します。
「S」: シングルショット、「M」: マルチショット、「T」: タイムラプス
 - (4) アラーム録画またはセンサー録画されたレコードは、再生時、9桁目に表示します。
「A」: アラーム録画、「S」: センサー録画
「T」: 録画中に温度異常発生

⑤1 録画、再生動作状態

動作状態表示の設定(32ページ参照)が「ON」の場合は、以下の内容を表示します。

設定が「OFF」の場合は、状態が変化したときに以下の内容を約2秒間点滅表示します。

表示文字	状態	表示文字	状態
	スタンバイ	◀◀	早戻し再生
PROTECTED	書込禁止	▶▶	早送り再生
NO DISC	ディスク無し	▶▶▶	順方向レコードジャンプ
ERROR DISC	エラーディスク	◀◀◀	逆方向レコードジャンプ
BUSY	処理中	▶▶▶▶	順方向スキップレコードジャンプ
▶ REC	録画	◀◀◀◀	逆方向スキップレコードジャンプ
◻◻ REC	録画待機	DISC FULL	DVD-RAMディスク空き容量なし
▶ PLAY	再生	DOOR CLOSE	ディスク防塵ふたが閉じられた状態でディスクを取り出そうとしたとき
◀ PLAY	逆再生	DOOR OPEN	ディスクが装着されているが、ディスク防塵ふたが開いているとき
◻◻ PLAY	再生ポーズ	NO SYNC	Ach入りに映像信号が入力されていないときに、録画操作を行ったとき
▶ PLAY ALL	自動送り再生	P TIMER ON	プログラムタイマーONで、録画を行わない時間帯にアラーム録画スタンバイボタン⑤が押されたとき
◀ PLAY ALL	自動送り逆再生		
◻◻ ALL	自動送り再生ポーズ		
NO FILE	レコードなし		
▶▶▶	順方向コマ送り		
◀◀◀	逆方向コマ送り		

⑤2 警告 / 再生レート

異常を検出すると下記の内容を点滅表示します。

表示文字	状態
WRITE PROTECT	DVD-RAMディスクが書き込み禁止になっています。(14ページ参照) または、使用中のディスクが寿命です。
THERMAL ERROR	機器内部の温度が異常になっています。(6,64ページ参照)
CHANGE MEDIUM, DATA ERROR	使用中のディスクのデータに異常が発生しました。ディスクの寿命が近づいていますので、交換してください。さらに使用を続けると、「MEDIUM ERROR」となります。
MEDIUM ERROR	使用中のディスクが異常です。開/閉ボタン④を押してDVD-RAMディスク⑤を交換してください。
RECOVERY	異常状態から復旧しました。
DRIVE ERROR	DVDドライブに異常が発生しました。(67ページ参照)
S REC WAITING	シリーズ録画待機状態です。
WRITE ERROR	DVD-RAMディスクへの記録中にエラーが発生しました。

注) 未フォーマットの場合は、「ERROR DISC」表示となりますので、フォーマットを行ってください。(12ページ参照)

また、再生時は再生レートを表示し、状態に応じて左横に次のようなマークが表示されます。
録画時と同じレートでの再生時に表示されます。
録画時より速いレートでの再生時に表示されます。
録画時より遅いレートでの再生時に表示されます。

⑤3 日付・時刻

スタンバイ、録画中は現在の日付・時刻を表示します。

再生中は、再生しているレコード、フレームが録画された日付・時刻を表示します。

⑤4 アラーム/センサーラベル

録画中にアラームまたはセンサーの入力があった場合に、そのレコードの記録が終了されるまで表示します。また、アラーム/センサーが入った録画レコードを再生すると、同じフレームに対してアラーム/センサーラベルが表示されます。

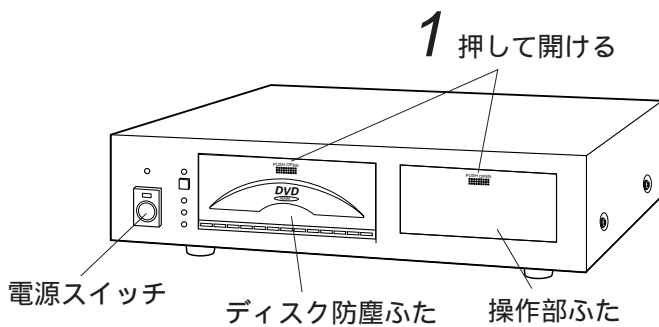
⑤5 残り容量

- DVD-RAMディスクのディスク残り容量を表示します。(アラーム録画時は誤差が生じることがあります) エンドレスモードで上書きしているときは、「OVER」とのみ、表示されます。
- 再生時の映像入力表示
 - ・カメラ入力2チャンネルで録画した場合.....再生しているチャンネル番号を表示。
 - ・カメラIDがデータとしてあった場合再生しているカメラIDを表示。
 - ・PDを再生した場合 PDを表示。

DVD-RAMディスクのフォーマット

初めて使用するDVD-RAMディスクは、本機で使用できるようにするために、フォーマットという作業を行う必要があります。

ここでは、DVD-RAMディスクの装着、取り出し手順を含めたフォーマットの方法を説明します。



1 電源を入れ、ディスク防塵ふたと、操作部ふたの「PUSH OPEN」部を、押して開けます。

2 [開/閉]ボタンを押して、トレイを出します。

3 DVD-RAMディスクが、書き込み可能な状態になっていることを確認してから、ラベル面を手前にして、トレイに装着します。

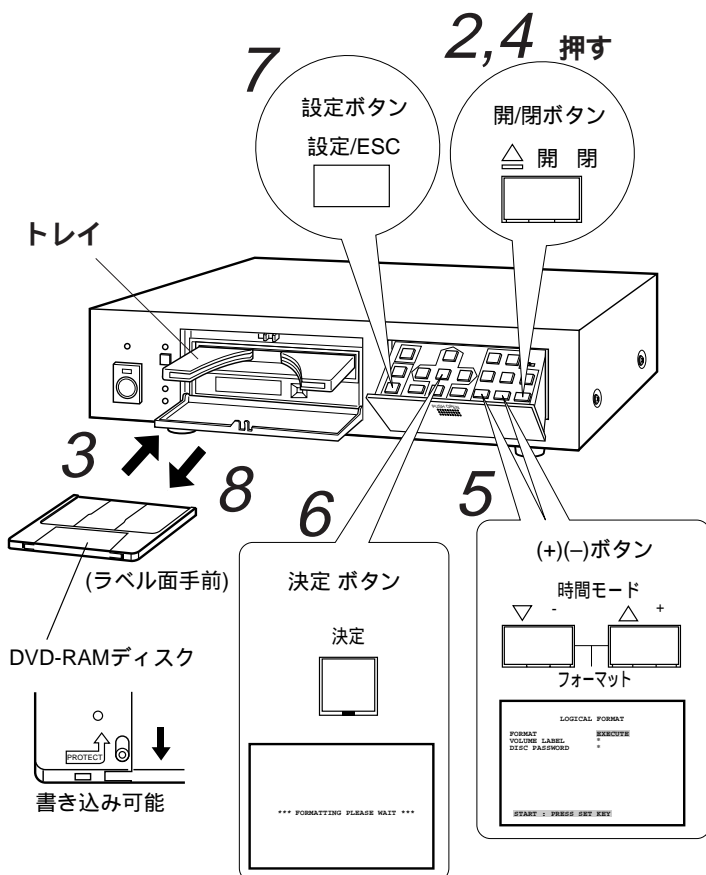
4 [開/閉]ボタンを押して、トレイを閉じます。トレイを軽く押ししても閉じることができます。(ディスク防塵ふたは閉じないでください)

5 [+][-]ボタンを同時に約2秒間押し、論理フォーマット画面を表示します。未フォーマットのディスクを挿入した場合は、自動的に論理フォーマット画面を表示します。

6 「EXECUTE」の文字が点滅していることを確認し、[決定]ボタンを押すと、論理フォーマットが開始され、約30秒で終了します。

7 フォーマットせずに中断する場合は、[設定/ESC]ボタンを約2秒間押し続けます。

8 [開/閉]ボタンを押してDVD-RAMディスクを取り出します。トレイを閉じ、ディスク防塵ふたと操作部ふたを閉じます。



論理フォーマット画面

論理フォーマットとは、DVD-RAMディスクを本機で録画再生できるようにするフォーマットです。論理フォーマット画面中では、論理フォーマット以外に次の設定を行うことができます。

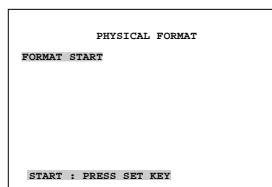
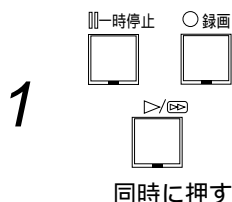
- フォーマットパスワードの設定、照合** : 第三者によるフォーマットを防止するためのパスワードの設定と照合が行えます。(56ページ参照)
- ボリュームラベルの登録** : 使用しているディスクにボリュームラベルを登録することができます。(55ページ参照)
- ディスクパスワードの設定、照合** : 第三者による任意の記録レコードの再生を、レコード単位で防止するためのパスワードの設定と照合が行えます。(57ページ参照)
- 物理フォーマット画面の表示** : 本ページ参照。

メモ

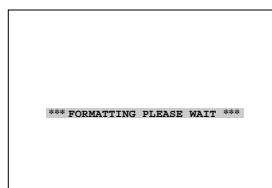
論理フォーマット画面遷移時に「PASSWORD *」が点滅している場合は、パスワードが設定されており、フォーマットできません。[決定]ボタンを押して、パスワードメニュー画面を表示し、パスワードを照合した後に、フォーマットを行ってください。

物理フォーマットの方法

物理フォーマットとは、論理フォーマットに加えてDVD-RAMディスクの全セクターを検査し、不良セクターの代替処理を行うフォーマットです。通常は、論理フォーマットを行ってください。



論理フォーマット画面表示中に[録画]、[一時停止]、[再生]ボタンを同時に押します。物理フォーマット画面が表示されます。



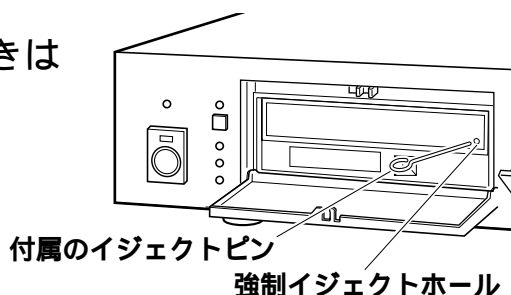
[決定]ボタンを押すと物理フォーマットが開始されます。論理フォーマット画面に戻るときには、[設定/ESC]ボタンを押します。

メモ

物理フォーマットが開始されると、終了するまでの間(約1時間)は、操作ボタンによる操作ができなくなりますが、電源は切らないでください。フォーマット中に電源を切ると、ディスクが壊れる可能性があります。

トレイが自動で出てこなくなったときは

電源を切り、付属のイジェクトピンを強制イジェクトホールに差し込み、トレイを手動で引き出してください。



DVD-RAMディスクのフォーマット

DVD-RAMディスクについて

DVD-RAMディスクは、フロッピーディスクと同じようにデータを読み書きできるディスクで、1枚で片面2.6Gバイトのデータ(新聞の文字情報6年分、フロッピーディスク約1800枚分)が記録できます。

DVD-RAMディスクには、以下のタイプがあります。

TYPE 1 : カートリッジからのディスクの取り出しはできません。

TYPE 2 : 片面タイプ、2.6 GB。カートリッジからのディスクの取り出しができます。



マークの付いたDVD-RAMディスクをお求めください。

(推奨品 : LM-DB26J、LM-DA52J 松下電器産業(株)扱い)

品番は、1998年9月現在のものです。

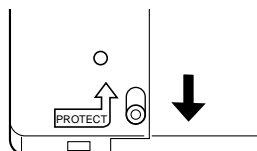
DVD-RAMディスクの各部の名前と働き

ラベルシールスペース

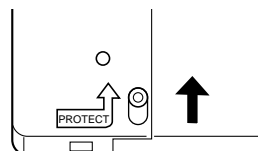
保存してあるデータの内容をDVD-RAMディスク付属のラベルに記入した後、貼り付けます。

ライトプロテクトスイッチ

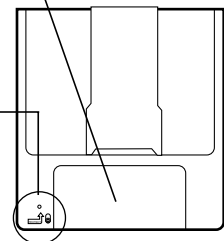
データを誤って消したり、書き替えたりするのを防ぐために使用します。



書き込み可能な状態

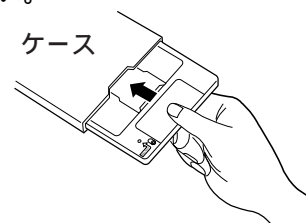


書き込み禁止の状態



メモ

- 市販のDVD-RAMディスクは、そのままでは本機で使用することはできません。使用する際は、本機でフォーマットを行ってから使用してください。
- データが登録済みのDVD-RAMディスクをフォーマットすると、データは全て消去されます。
- 取り出したDVD-RAMディスクは、ケースに入れて保管してください。
- 動作中表示LEDの点灯中に電源を切らないでください。DVD-RAMディスクの中のデータが壊れる恐れがあります。
- データ登録後の大事なDVD-RAMディスクは、ライトプロテクトをすることをおすすめします。
- ライトプロテクトスイッチは、「カチッ」と音がするまで確実にスライドさせ、不安定な位置では使用しないでください。
- TYPE2カートリッジから取り出したディスクは、そのまま本機に入れても正常に動作しません。カートリッジに戻すと、読み書きできますが、一度取り出したディスクは、書き込み速度が低下する場合があります。



録画のしかた

本機には、3種類の録画モードがあり、使用用途に合わせて設定できます。(38ページ参照)
ここでは、設定された録画モードで、手動録画およびアラーム録画する方法を説明します。
各録画タイプの動作は次のとおりです。

- シングルショット録画**： 1回の操作または信号入力に対して、1枚の静止画像を録画します。
- マルチショット録画**： 1回の操作または信号入力に対して、複数の静止画像を連続録画します。
- タイムラプス録画**：
●手動録画に対しては、手動で録画を終了させるまで、複数の静止画像を連続録画します。
●アラーム録画に対しては、信号が入力している間、複数の静止画像を連続録画します。
[停止]ボタンを押さないときでも、設定の自動分割に従って、自動的に複数のレコードに分割されます。


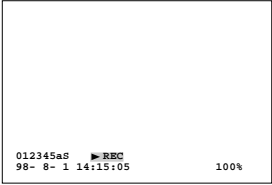

お願い

録画動作中に電源を切らないでください。DVD-RAMディスクに記録されたデータが壊れる恐れがあります。

手動録画

操作する前に、アラーム録画表示LEDが消灯していることを確認してください。
点灯しているときは、[アラーム録画スタンバイ]ボタンを押し、アラーム録画モードを解除してください。

録画待機状態にしないで録画を行う場合

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1 | 
押す | 
012345as ▶ REC
98- 8- 1 14:15:05 100% | [録画]ボタンを押します。
画面中央下に「▶ REC」と表示され、録画を開始します。
シングルショット、マルチショット録画の場合は、自動的に終了します。 |
| 2 | 
押す | | マルチショット録画を途中で終了させる場合や、タイムラプス録画を終了するときには、[停止]ボタンを押します。 |

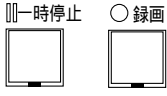
メモ

タイムラプス録画は[終了]ボタンを押さないときでも、設定の自動分割に従って、自動的に複数のレコードに分割されます。

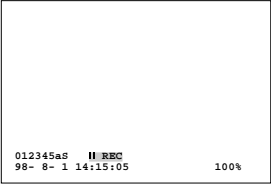
レコード分割時には、数秒間の録画停止時間があります。

録画のしかた


録画待機状態から録画を行う場合

- 

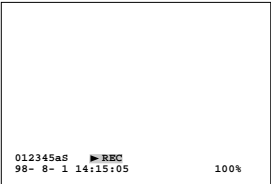
1 [一時停止]を押しながら[録画]を押す




0123456789 14:15:05 100%

[一時停止]ボタンを押しながら、[録画]ボタンを押します。
画面中央下に「|| REC」と表示され、録画待機状態になります。
- 

2 押す




0123456789 ▶ REC 14:15:05 100%

録画を開始するには、[録画]ボタンを押します。
画面中央下表示が「▶ REC」に変わり、録画を開始します。
- 


3 押す

録画が終わると自動的に録画待機状態になります(タイムラプス録画を除く)。この状態を終了するときは、[停止]ボタンを押します。


アラーム録画

- 


1 押す




アラーム録画 LED 点灯

[アラーム録画スタンバイ]ボタンを押します。
アラーム録画表示LEDが点灯したことを確認します。
- 

2 信号入力

・後面端子台のアラームまたはセンサー入力端子に、信号が入力されるたびに録画されます。ただし、センサー入力では、アラームLED/ブザー/アラーム出力されません。
・アラーム入力とセンサー入力とで、録画パターンや枚数を変えることができます。
- 

3 押す



アラーム録画 LED 消灯

アラーム録画を終了するときは、もう一度[アラーム録画スタンバイ]ボタンを押します。

メモ

- ・端子台の接続は、64ページをご参照ください。
- ・DVD-RAMディスク1枚当たりの記録容量については、69、70ページをご参照ください。
- ・録画終了後に、DVD-RAMディスクを取り出さずに電源を切った場合、数レコード分保存されない場合があります。

シリーズ録画

本機2台を連動して録画する機能です。

シリーズ録画には、使用用途に応じて次の3つの録画方法があります。

アラーム録画の交互運転： 主機のアラーム録画がディスク容量一杯まで行われると、副機でのアラーム録画が開始されます。(本ページ参照)

自動スタートでのタイムラプス録画の交互運転

： 自動スタートでのタイムラプス録画中に、主機のディスク容量一杯まで録画されると、副機でのタイムラプス録画が開始されます。(18ページ参照)

アラーム録画の補助記録： 主機のアラーム録画に、再度アラーム入力が入ったときは、副機に補助記録されます。(18ページ参照)

主機がアラーム録画中以外(再生、検索中など)のときは、副機へ補助記録はされません。

全てのシリーズ録画では、システム設定の「SERIES REC」を、主機は「MASTER」に、副機は「SLAVE1」に設定します。自動スタートでのタイムラプス録画の交互運転では、3台以上16台までの順次運転もできます。3台以上接続する場合は、3台目以降を動作させたい順に「SLAVE2」～「SLAVE15」に設定します。(32ページ参照)

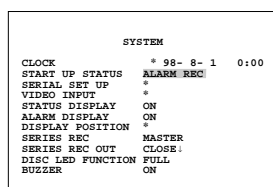
アラーム録画の交互運転と、自動スタートでのタイムラプス録画の交互運転では、本機全ての録画モード1設定「ENDLESS」を「OFF」にしてください。(38ページ参照)

アラーム録画の交互運転は、同じ録画タイプでご使用ください。

アラーム録画の交互運転

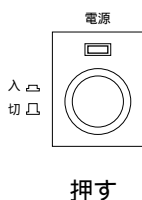
接続のしかた「シリーズ運転1」(63ページ参照)に従って、主機、副機の接続をしておきます。

1



主機・副機のシステム設定「START UP STATUS」を「ALARM REC」に設定します。(32ページ参照)

2



記録可能なDVD-RAMディスクを装着した状態で、主機・副機の電源を入れ直します。主機のアラーム録画が開始され、ディスク容量一杯まで録画されると副機でのアラーム録画が開始されます。

3



副機でのアラーム録画中に、主機に記録可能なDVD-RAMディスクを入れ、[アラーム録画スタンバイ]ボタンを押します。副機のディスク容量が一杯になると、再び主機でのアラーム録画が開始されます。

録画のしかた

自動スタートでのタイムラプス録画の交互運転

接続のしかた「シリーズ運転2」(63ページ参照)に従って、主機、副機の接続をしておきます。

1

```
SYSTEM
CLOCK          * 98- 8- 1  0:00
START UP STATUS  MANUAL
SERIAL SET UP   *
VIDEO INPUT    *
STATUS DISPLAY  ON
ALARM DISPLAY   ON
DISPLAY POSITION *
SERIES REC      MASTER
SERIES REC OUT  CLOSE
DISC LED FUNCTION FULL
BUZZER         ON
```

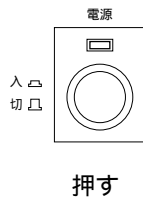
主機・副機のシステム設定「START UP STATUS」を「MANUAL」に設定し、「SERIES REC OUT」を「CLOSE」に設定します。(32ページ参照)

2

```
TIME LAPSE(MODE*)
CAPTURE RATE    0.20 sec
(RECORD TIME)   0 1h35m
PRE FRAMES      0
REC PATTERN     -
SENSOR REC      SAME AS ALARM
PRE FRAMES      -
POST REC PATTERN -
MANUAL REC ALARM OFF
RECORD PARTITION 80
AUTO START      ON
```

主機・副機の録画モード1、タイムラプス録画設定の「AUTO START」を「ON」に設定します。(43ページ参照)

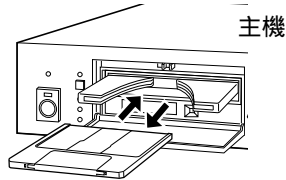
3



記録可能なDVD-RAMディスクを装着した状態で、主機・副機の電源を入れ直します。

主機の自動スタートでのタイムラプス録画が開始され、ディスク容量一杯まで録画されると、副機でのタイムラプス録画が開始されます。

4



副機でのアラーム録画中に、主機に記録可能なDVD-RAMディスクを入れます。副機のディスク容量が一杯になると、再び主機でのタイムラプス録画が開始されます。

録画を停止させると、ディスク容量一杯まで録画されていない場合、相手側機器の録画が開始されます。交互運転で録画させない場合は、相手側機器のDVD-RAMディスクを抜いてください。

アラーム録画の補助記録

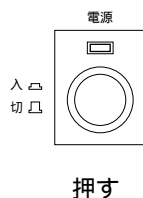
接続のしかた「シリーズ運転2」(63ページ参照)に従って、主機、副機の接続をしておきます。

1

```
SYSTEM
CLOCK          * 98- 8- 1  0:00
START UP STATUS  ALARM REC
SERIAL SET UP   *
VIDEO INPUT    *
STATUS DISPLAY  ON
ALARM DISPLAY   ON
DISPLAY POSITION *
SERIES REC      MASTER
SERIES REC OUT  OPEN
DISC LED FUNCTION FULL
BUZZER         ON
```

主機・副機のシステム設定「START UP STATUS」を「ALARM REC」に設定し、「SERIES REC OUT」を「OPEN」に設定します。(32ページ参照)

2



記録可能なDVD-RAMディスクを装着した状態で、主機・副機の電源を入れ直します。主機のアラーム録画が開始され、主機のアラーム録画中に再度アラーム入力が入ったときは、副機に補助録画されます。

いろいろな録画機能

3種類の録画モード以外にも、設定を行うことにより、次のような録画を行うことができます。

自動スタートでのタイムラプス録画

タイムラプス録画で、電源の立ち上げ時に録画を開始する機能です。

また、曜日単位で時間を設定し、自動的にタイムラプス録画を開始/終了させることができます。

(タイムラプスプログラム録画 46ページ参照)

タイムラプスプログラム録画を設定すると、通常画面の状態でも何も操作を行わない場合は、約10分後にタイムラプスプログラム録画状態になります。すぐにタイムラプスプログラム録画を行いたい場合は、通常画面で[録画]ボタンを押してください。

手動タイムラプスアラーム録画

手動および自動スタートでのタイムラプス録画中に、後面端子台のアラーム入力端子から信号が入力されたとき、設定された内容に従って録画される機能です。(45ページ参照)

手動タイムラプスアラーム録画開始時と終了時で、レコード番号が更新されます。

また、録画時間は、「アラーム録画設定」の「ALARM TIMER DURATION」設定(47ページ参照)で、設定した時間に従います。

プログラム録画

1日を2つの時間帯に分けて、その時間帯ごとに録画タイプなどのアラーム録画の運用方法を変える機能です。曜日単位で2種類の録画パターンを選択することが可能です。(49ページ参照)

プログラム録画を設定すると、通常画面の状態でも何も操作を行わない場合は、約10分後に自動的にプログラム録画待機状態になります。

すぐにプログラム録画を行いたい場合は、通常画面で[アラーム録画スタンバイ]ボタンを押してください。

メモ

- ・VTRの再生映像は録画できません。使用するVTRの性能によって、正常な画像が録画できないことがあります。
- ・カメラや他の機器との接続のしかたによっては、正常な画像が録画できない場合があります。接続については、お買い上げの販売店にご相談ください。

再生のしかた

基本的な再生操作

基本的な再生には、次の2つの機能があります。

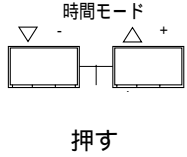
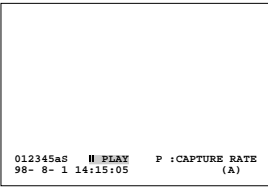

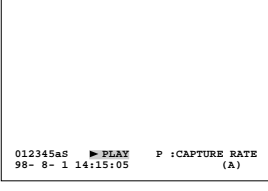

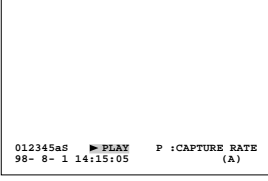
再生/逆再生機能 : 最後に録画された1つのレコードの再生/逆再生を行います。

自動送り再生/逆再生機能 : 録画されている全てのレコードを順次送りながら、連続で再生/逆再生を行います。

1		押す	[再生]ボタンを押すと、映像が再生されます。逆再生を行うときは、[逆再生]ボタンを押します。
2		押す	再生中に[逆再生]ボタンを押した場合は、再生途中の映像から逆再生を行います。逆再生中に再生を行うときは、[再生]ボタンを押します。
3		押す	再生、自動送り再生を切り替えるには、[決定]ボタンを押します。ボタンを押すたびに再生、自動送り再生が切り替わります。逆再生、自動送り逆再生を切り替える場合も同様です。
4		押す	再生/逆再生中に[一時停止]ボタンを押すと、映像が静止します。
5		押す	一時停止から再生を再開するときは、[再生]ボタンを押します。逆再生を行うときは、[逆再生]ボタンを押します。
6		押す	再生/逆再生をやめるときは、[停止]ボタンを押します。

選択再生機能

本機に2台のカメラを接続した場合や、フレームスイッチャーを接続した場合に、再生する映像を選択する機能です。

<p>1</p>  <p>押す</p>		<p>一時停止中に、[+]、[-]ボタンを押します。画面右下()内に本機のカメラチャンネル番号や、接続したフレームスイッチャーのカメラID番号が表示されます。</p>
<p>2</p>  <p>押す</p>		<p>[選択映像再生]ボタンを押します。選択した映像が再生されます。再生の動作状態は、一時停止直前の動作になります。</p>
<p>3</p>  <p>押す</p>		<p>選択再生から、通常の再生に戻すには、手順1で、()内を「AB」または「ALL」にして[選択映像再生]ボタンを押します。</p>

メモ

- ・カメラID番号を使用する際に、最初の映像が異なる表示になることがあります。

その他の再生機能

早送り/早戻し

再生/逆再生、自動送り再生/逆再生中に[再生]([逆再生])ボタンを約2秒間押します。ボタンを押している間、映像が早送り(早戻し)されます。

可変速再生/逆再生機能

再生速度を変更する機能です。

再生/逆再生、自動送り再生/逆再生中に[+]または[-]ボタンを押します。

[+]ボタンで、再生速度は遅くなり、[-]ボタンで速くなります。

メモ

- ・録画/再生レートによっては、再生映像が停止することがあります。
- ・録画レートと同じ再生レート以外では、音声の再生は行われません。

再生のしかた

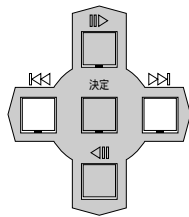
レコードジャンプ/スキップ機能

再生、再生ポーズ(一時停止)、自動送り再生中に、前または次のレコードにジャンプし、再生する機能です。

通常のレコードジャンプと設定したレコード数をジャンプするスキップがあります。

レコードジャンプ/スキップした後は、レコードジャンプ/スキップする前と同じ動作を行います。

レコードジャンプ機能



どちらかを押す

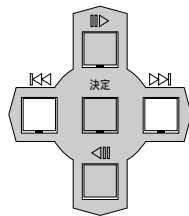
再生/逆再生、自動送り再生/逆再生中に、[左]、[右]ボタンを押すと、画面中央下に「**⏮**」(「**⏭**」)と表示され、レコードジャンプします。

[左]: 前のレコードへ

[右]: 次のレコードへ

レコードスキップ機能

「検索/再生設定」の「SKIP#RECORDS」設定(49ページ参照)で設定したレコード数を、一度に送ることができます。



どちらかを約2秒間押す

再生/逆再生、自動送り再生/逆再生中に、[左]、[右]ボタンを約2秒間押し続けると、画面中央下に「**⏮⏮**」(「**⏭⏭**」)と表示され、設定したレコード数を1度にジャンプします。

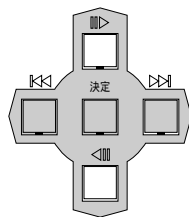
[左]: 前のレコードへ

[右]: 次のレコードへ

コマ送り機能

再生ポーズ(一時停止)中に、前または次のフレームの再生に移る機能です。

この機能は、シングルショット録画のレコードには働きません。



どちらかを押す

再生ポーズ中に、[上]、[下]ボタンを押すと、画面中央下に「**⏮**」(「**⏭**」)と表示され、フレームが移ります。

[下]: 前のフレームへ

[上]: 次のフレームへ

フレームとは、録画された1枚の静止画像をいいます。マルチショット録画およびタイムラプス録画の場合は、複数のフレームが集まり、ひとつのレコードとなります。

検索機能を利用した再生

本機には、3種類の検索モードがあります。ここでは、その検索モードを利用した再生の方法について説明します。

リスト検索による再生

録画されたレコードのリスト一覧から検索し、再生します。

操作する前に、アラーム録画表示LEDが消灯していることを確認してください。

点灯しているときは、[アラーム録画スタンバイ]ボタンを押し、アラーム録画モードを解除してください。

1

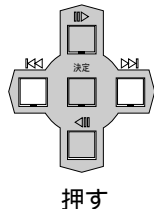


NO	RECORD TIME
012348aMS	98- 8- 1 14:59:55
012347 MA	98- 8- 1 14:58:25
012346 M	98- 8- 1 14:54:15
012345 SS	98- 8- 1 13:10:10
012344SA	98- 8- 1 12:55:30
012343aSA	98- 8- 1 12:55:00
012342 SS	98- 8- 1 12:35:30
012341 S	98- 8- 1 12:25:30
(012348 RECORDS EXIST)	
1.A=Audio	
2.S=SINGLE-SHOT M=MULTI-SHOT	
T=TIMELAPSE	
3.A=ALARM S=SENSOR T=THERMAL	

[検索]ボタンを押します。

録画されたレコードのリスト一覧が表示されます。

2

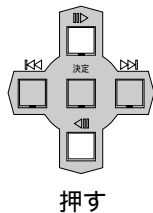


リスト一覧が複数ページあるときは、[左]、[右]ボタンを押すことにより切り替えられます。

[左]：前ページへ

[右]：次ページへ

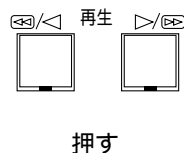
3



NO	RECORD TIME
012348aMS	98- 8- 1 14:59:55
012347 MA	98- 8- 1 14:58:25
012346 M	98- 8- 1 14:54:15
012345 SS	98- 8- 1 13:10:10
012344SA	98- 8- 1 12:55:30
012343aSA	98- 8- 1 12:55:00
012342 SS	98- 8- 1 12:35:30
012341 S	98- 8- 1 12:25:30
(012348 RECORDS EXIST)	
1.A=Audio	
2.S=SINGLE-SHOT M=MULTI-SHOT	
T=TIMELAPSE	
3.A=ALARM S=SENSOR T=THERMAL	

[上]または[下]ボタンを押し、再生したいレコードを選びます。(文字点滅)

4

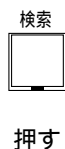


[再生]ボタンを押し、選んだレコードを再生します。

[決定]ボタンでも、再生を行います。

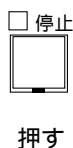
[逆再生]ボタンを押すと、逆再生を行います。

5



リスト一覧表示に戻るときは、再度[検索]ボタンを押します。

6



検索をやめるときは、[停止]ボタンを押します。

メモ

手順2で[左]、[右]ボタンを約2秒間押すと、「検索/再生設定」の「SKIP#RECORDS」設定(51ページ参照)で設定したレコード数を一度に送ることができます。

検索機能を利用した再生


サムネール検索による再生

録画されたレコードの代表映像がサムネール表示(小画面表示)され、そこから検索し、再生します。
操作する前に、アラーム録画表示LEDが消灯していることを確認してください。

点灯しているときは、[アラーム録画スタンバイ]ボタンを押し、アラーム録画モードを解除してください。

- 1

検索




押す

NO	RECORD TIME	
012348aMS	98-8-1	14:59:55
012347 MA	98-8-1	14:58:25
012346 M	98-8-1	14:54:15
012345 SS	98-8-1	13:10:10
012344aSA	98-8-1	12:55:30
012343aSA	98-8-1	12:55:00
012342 SS	98-8-1	12:35:30
012341 S	98-8-1	12:25:30
(012348 RECORDS EXIST)		
1.A=Audio		
2.S=SINGLE-SHOT M=MULTI-SHOT		
T=TIME LAPSE		
3.A=ALARM S=SENSOR T=THERMAL		

[検索]ボタンを押します。
録画されたレコードのリスト一覧が表示されます。
- 2

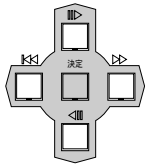
検索



押す

012348aMS	012347 MA	012346 M	012345 SS
98-8-1 14:59:55	98-8-1 14:58:25	98-8-1 14:54:15	98-8-1 13:10:10
012344aSA	012343aSA	012342 SS	012341 S
98-8-1 12:55:30	98-8-1 12:55:00	98-8-1 12:35:30	98-8-1 12:25:30

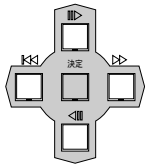
再度、[検索]ボタンを押します。
録画されたレコードが、小画面で表示されます。
小画面は、8画面表示と16画面表示を切り替えられます。(51ページ参照)
- 3



押す

012348aMS	012347 MA	012346 M	012345 SS
98-8-1 14:59:55	98-8-1 14:58:25	98-8-1 14:54:15	98-8-1 13:10:10
012344aSA	012343aSA	012342 SS	012341 S
98-8-1 12:55:30	98-8-1 12:55:00	98-8-1 12:35:30	98-8-1 12:25:30


サムネール表示画面が複数ページある場合は、文字点滅部分が下記のサムネールにあるとき、次のボタンを押すことによって、ページが切り替わります。
最上段 : [上]ボタン 前ページへ
最右下端 : [右]ボタン 次ページへ
最下段 : [下]ボタン 次ページへ
最左上端 : [左]ボタン 前ページへ
- 4



押す

012348aMS	012347 MA	012346 M	012345 SS
98-8-1 14:59:55	98-8-1 14:58:25	98-8-1 14:54:15	98-8-1 13:10:10
012344aSA	012343aSA	012342 SS	012341 S
98-8-1 12:55:30	98-8-1 12:55:00	98-8-1 12:35:30	98-8-1 12:25:30

[上][下][左][右]ボタンを押し、再生したいレコードを選びます。(文字点滅)
- 5




再生

押す

[再生]ボタンを押し、選んだレコードを再生します。
[決定]ボタンでも、再生を行います。
[逆再生]ボタンを押すと、逆再生を行います。
- 6


検索



押す

小画面表示に戻るときは、再度[検索]ボタンを押します。
- 7

停止



押す

検索をやめるときは、[停止]ボタンを押します。

メモ


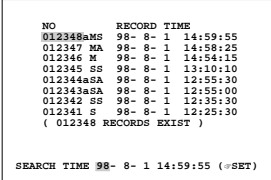
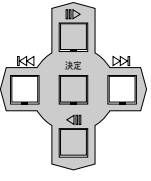
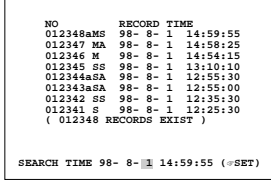
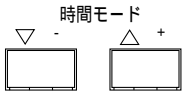
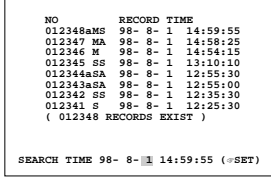

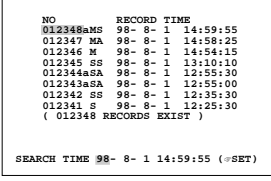




リスト一覧表示と小画面表示は、[検索]ボタンを押すたびに、交互に切り替わります。
[上]または[下]ボタンを約2秒間押しと、「検索/再生設定」の「SKIP#RECORDS」設定(51ページ参照)で設定したレコード数を一度に送ることができます。

ダイレクト検索による再生

録画されたレコードのレコード番号または録画日時を指定して検索し、再生します。

操作する前に、アラーム録画表示LEDが消灯していることを確認してください。

点灯しているときは、[アラーム録画スタンバイ]ボタンを押し、アラーム録画モードを解除してください。


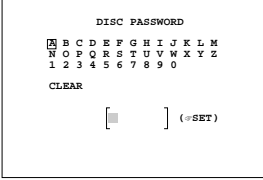
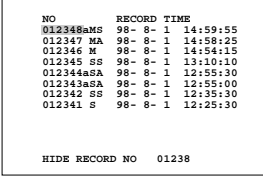
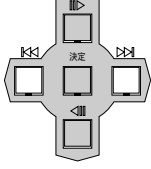
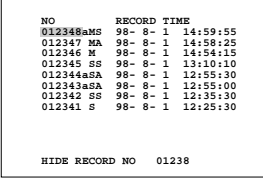
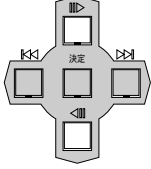
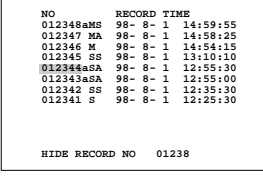



<p>1</p>  <p>指定再生 押す</p>		<p>[指定再生]ボタンを押します。 リスト一覧の表示とともに、検索データ指定部が画面下側に表示されます。</p>
<p>2</p>  <p>押す</p>		<p>[左][右]ボタンを押し、カーソルを検索データ指定部の、設定する数値の位置へ合わせます。</p>
<p>3</p>  <p>時間モード 押す</p>		<p>[+]または[-]ボタンを押し、数値を設定します。 手順2,3を繰り返して、設定したい項目全ての設定を行います。</p>
<p>4</p>  <p>決定 押す</p>		<p>[決定]ボタンを押します。 設定された数値と一致するレコードがある場合は、即座に再生され、一致するレコードがないときは、最も近い値のレコードを含む一覧表示になり、そのレコードの文字が点滅します。</p>
<p>5</p>  <p>決定 押す</p>		<p>[決定]ボタンを押し、検索したレコードを再生します。</p>
<p>6</p>  <p>停止 押す</p>		<p>再生をやめるときは、[停止]ボタンを押します。</p>

メモ

- サムネール一覧表示中に[指定再生]ボタンを押すと、サムネールの表示とともに、検索データ指定部が画面下側に表示されます。
- 検索データ指定部に表示される項目は、「検索/再生設定」の「SEARCH DATA」で設定(51ページ参照)した内容(レコード番号または記録時間)が表示されます。ただし、手順2の状態では、[指定再生]ボタンを押すたびに、検索データ指定部の項目がレコード番号と録画日時に交互に切り換わります。

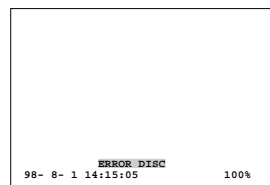
記録レコードの非表示設定

本機では、第三者による任意の録画レコードの再生をレコード単位で防止することができます。この操作を行うには、論理フォーマット画面でディスクパスワードを設定し、照合を行う必要があります。(57,58ページ参照)

- | | | |
|--|---|--|
| <p>1</p> <p>アラーム録画
スタンバイ</p>  <p>押す</p> |  | <p>リスト一覧表示中(23ページ参照)に、[アラーム録画スタンバイ]ボタンを押します。ディスクパスワードメニュー画面が表示されます。</p> |
| <p>2</p> |  | <p>ディスクパスワードメニュー画面で正しいパスワードを入力すると、非表示設定画面が表示されます。</p> |
| <p>3</p>  <p>押す</p> |  | <p>複数ページあるときは、[左][右]ボタンを押すことにより切り替えられます。
[左]：前ページへ
[右]：次ページへ</p> |
| <p>4</p>  <p>押す</p> |  | <p>[上]または[下]ボタンを押し、設定したいレコードを選びます。(文字点滅)</p> |
| <p>5</p> <p>決定</p>  <p>押す</p> | | <p>録画した日付・時刻の表示が消えているときは再生不可、表示されているときは再生可能です。[決定]ボタンを押すたびに切り替わり、設定されます。</p> |
| <p>6</p> <p>設定 / ESC</p>  <p>押す</p> | <p>停止</p>  <p>押す</p> | <p>[設定/ESC]ボタンを約2秒間押すと、リスト一覧画面が表示されます。[停止]ボタンを押すと、通常の画面に戻ります。</p> |

PD再生互換

本機は、WJ-PD1(別売品)でPDディスクに録画された映像を再生することができます。
PDディスクが再生不可能な場合は、画面中央下に「ERROR DISC」と表示されます。
WJ-PD1(別売品)で記録された音声付きレコードの音声は、再生できません。

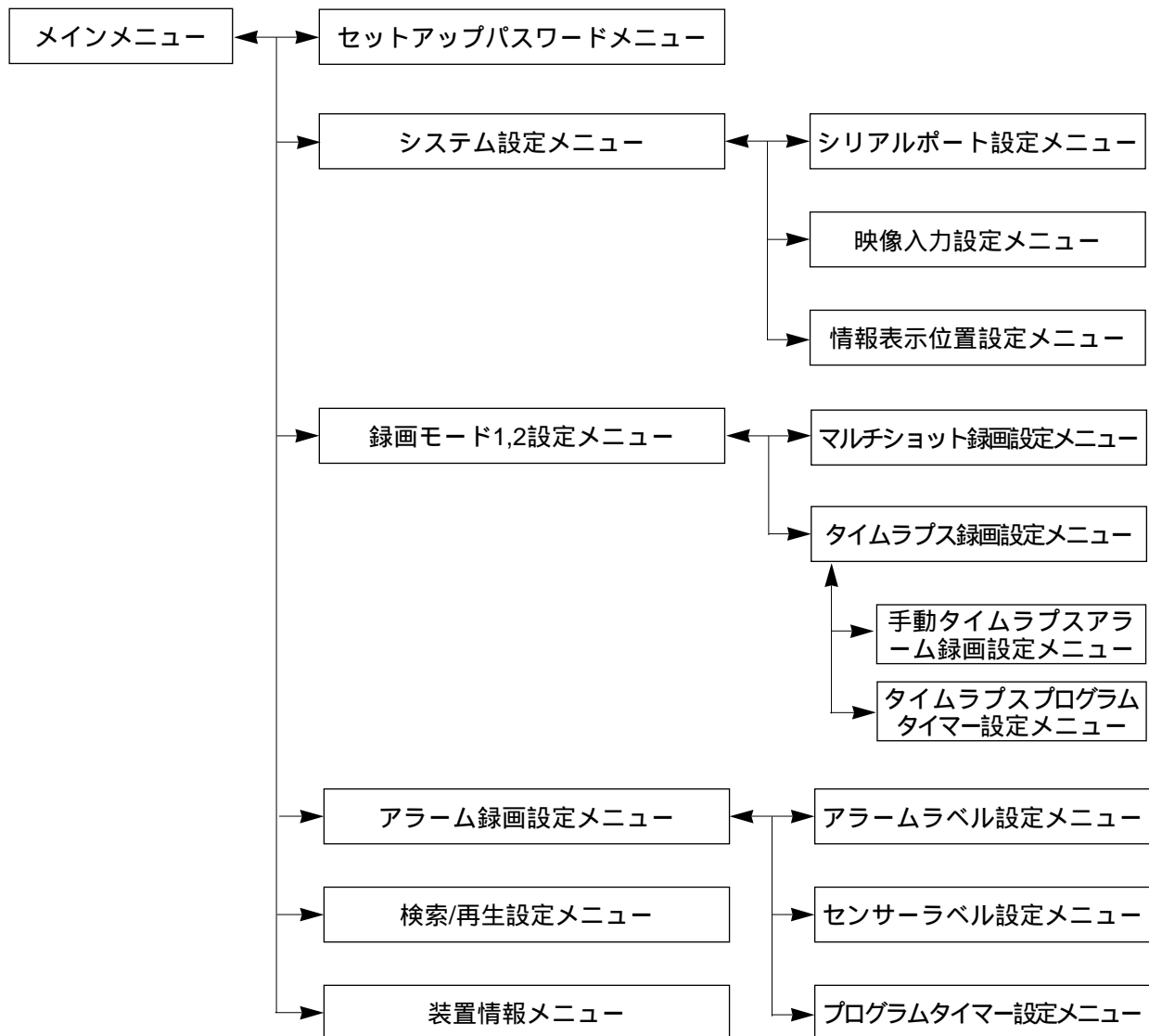


メモ

WJ-PD1(別売品)に録画された画像の中で、録画の状態によって再生画像が一部乱れることがあります。

設定項目とメニュー画面について

設定を行う場合は、各メニュー画面を呼び出して行います。ここでは、各メニュー画面と設定できる項目について説明します。



メインメニュー画面

セットアップパスワード設定、システム設定、録画モード1,2の設定、録画モード設定、アラーム録画設定、検索/再生設定、装置情報の各メニュー画面を呼び出すための元のメニュー画面です。

設定を行う場合は、必ずこの画面を呼び出します。(31ページ参照)
また、この画面上のSET UPの項目が、「ENABLE」の場合は設定できますが、「DISABLE」、「PASSWORD*」の場合は設定項目を変更することはできません。

```

MAIN
SET UP      DISABLE
SYSTEM     *
REC MODE   MODE1 *
           MODE2 *
ALARM RECORD *
SEARCH/PLAY *
SYSTEM INFO *

Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00
    
```

セットアップパスワードメニュー画面

セットアップパスワードの設定または照合を行うメニュー画面です。
(56ページ参照)

```

SET_UP PASSWORD
[ ] B C D E F G H I J K L M
N O P Q R S T U V W X Y Z
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
CLEAR
ENTER
[ ] (=SET)
    
```

システム設定メニュー画面

日付・時刻、電源投入時の動作モード、シリアルポート、映像入力、動作状態表示、アラーム状態表示、情報表示位置、シリーズ録画、シリーズ録画出力、ディスク出力、ブザー出力の設定を行います(32~37ページ参照)。シリアルポートの設定、映像入力の設定、情報表示位置の設定は、このメニュー画面からそれぞれのサブメニュー画面に移り、設定します。

SYSTEM			
CLOCK	* 98- 8- 1	0:00	
START UP STATUS	MANUAL		
SERIAL SET UP	*		
VIDEO INPUT	*		
STATUS DISPLAY	ON		
ALARM DISPLAY	ON		
DISPLAY POSITION	*		
SERIES REC	MASTER		
SERIES REC OUT	CLOSE		
DISC LED FUNCTION	FULL		
BUZZER	ON		

シリアルポート設定メニュー画面

本機後面シリアルポート端子のパラメータを設定します。
(35ページ参照)

SERIAL SET UP			
PORT NUMBER	01		
SIGNAL TYPE	RS-232C		
BAUD RATE	9600		
SET UP INFO			
START BIT	1		
DATA BIT	8		
PARITY	NONE		
STOP BIT	1		
Xon/Xoff	NOT USE		
CIRCUIT SYSTEM	HALF DUPLEX		

映像入力設定メニュー画面

映像入力信号、映像入力チャンネル、カメラの種類、映像入力チェックの設定を行います。(36ページ参照)

VIDEO INPUT			
VIDEO INPUT	COMPOSITE		
CAMERA INPUT	A (CAMERA ID OFF)		
CAMERA TYPE	COLOR		
INPUT CHECK	-		

情報表示位置設定メニュー画面

情報を表示する位置を設定します。(37ページ参照)

PRESS SET UP/ESC KEY			
↑=MOVE UP		↓=MOVE DOWN	
RECORD-#	STATUS	WARNING	
YY-MM-DD	HH:MM:SS	LABEL	

録画モード1,2設定メニュー画面

録画画素数、録画画質、音声録音、各録画タイプ、エンドレス録画の設定を行います(38~46ページ参照)。マルチショット録画設定、タイムラプス録画設定はこのメニュー画面からそれぞれのサブメニュー画面に移り、設定します。また、エンドレス録画の設定は、録画モード2にはありませんが、録画モード1での設定が有効となります。

REC MODEL			
VIDEO PIXEL	720*480/3DIM ON		
VIDEO QUALITY	FINE		
AUDIO RECORD	OFF		
CAPTURE MODE	SINGLE SHOT		
ENDLESS	OFF		

マルチショット録画設定メニュー画面

録画レート、録画フレーム数、プレ/ポストフレーム録画数、録画パターン(2チャンネル時のみ)、センサー録画、センサー録画プレ/ポストフレーム録画数、センサー録画ポスト部録画パターン(2チャンネル時のみ)の設定を行います。(40ページ参照)

MULTI SHOT(MODE1)			
CAPTURE RATE	0.20 sec		
RECORD FRAMES	2	(0.4sec)	
PRE/POST FRAMES	0 / 2		
REC PATTERN	-		
SENSOR REC	SAME AS ALARM		
PRE/POST FRAMES	-		
POST REC PATTERN	-		

タイムラプス録画設定メニュー画面

録画レート、プレフレーム録画数、録画パターン(2チャンネル時のみ)、センサー録画、センサー録画プレフレーム数、センサー録画ポスト部録画パターン、手動タイムラプスアラーム録画、レコード分割、自動スタートの設定を行います。(42ページ参照)手動タイムラプスアラーム録画設定、タイムラプスプログラムタイマー設定は、このメニュー画面からサブメニュー画面に移り、設定します。録画モード2では、手動タイムラプスアラーム録画、レコード分割、自動スタートの設定はありません。

TIME LAPSE(MODE*)			
CAPTURE RATE	0.20 sec		
(RECORD TIME)	1h35m		
PRE FRAMES	0		
REC PATTERN	-		
SENSOR REC	SAME AS ALARM		
PRE FRAMES	-		
POST REC PATTERN	-		
MANUAL REC ALARM	OFF		
RECORD PARTITION	80		
AUTO START	OFF		

設定項目とメニュー画面について

手動タイムラプスアラーム録画設定メニュー画面

画素数、画質(圧縮率)、音声録音、録画レートの設定を行います。
(45ページ参照)

MANUAL REC ALARM	
VIDEO PIXEL	720*480/3DIM ON (720*480/3DIM ON)
VIDEO QUALITY	FINE (FINE)
AUDIO RECORD	OFF (OFF)
CAPTURE RATE	0.20 sec (0.20 sec)

タイムラプスプログラムタイマー設定メニュー画面

曜日単位でタイムラプスプログラム録画の開始/終了時間を設定します。
(46ページ参照)

TIME LAPSE PROGRAM TIMER		
	START	END
Sun:	OFF	--:-- - --:--
Mon:	OFF	--:-- - --:--
Tue:	OFF	--:-- - --:--
Wed:	OFF	--:-- - --:--
Thu:	OFF	--:-- - --:--
Fri:	OFF	--:-- - --:--
Sat:	OFF	--:-- - --:--
Daily	OFF	--:-- - --:--

アラーム録画設定メニュー画面

入力信号タイプ、アラームリセット、アラームタイマー、アラームブザー、アラームラベル、センサーラベル、遅延時間、プログラムタイマーの設定を行います。(47~50ページ参照)
アラームラベル、センサーラベル、プログラムタイマーの設定は、このメニュー画面からそれぞれのサブメニュー画面に移り、設定します。

ALARM RECORD	
SIGNAL TYPE	CLOSE
ALARM	
RECOVER FUNCTION	TIMER
TIMER DURATION	2 sec
BUZZER	OFF
LABEL	*
SENSOR	*
LABEL	*
DELAY TIME	0.05 sec
PROGRAM TIMER	OFF

アラーム/センサーラベル設定メニュー画面

アラーム/センサー発生時に画面上に表示する文字を設定します。
(54ページ参照)

[A]	B C D E F G H I J K
L	M N O P Q R S T U V
W	X Y Z
a	b c d e f g h i j k
l	m n o p q r s t u v
w	x y z
1	2 3 4 5 6 7 8 9 0
() , . / " ; & # !
?	+ * / % \$
CLEAR	
[]	(=SET)

プログラムタイマー設定メニュー画面

プログラムタイマーの設定を行います。(49ページ参照)
このタイマーは、曜日、時刻ごとのアラーム録画の録画タイプを設定して使用します。

PROGRAM TIMER			
Sun	PROG1	*	
Mon	PROG1	*	
Tue	PROG1	*	PROG1 START END
Wed	PROG1	*	MODE1 08:00-20:00
Thu	PROG1	*	MODE2 20:00-08:00
Fri	PROG1	*	
Sat	PROG1	*	PROG2 START END
			MODE1 00:00-24:00
			MODE2 --:--:--:--

検索/再生設定メニュー画面

検索先頭レコード(新/旧)、スキップ数、検索データ、サムネイル画面数、再生レコード数、再生モード、再生レートの設定を行います。
(51~52ページ参照)

SEARCH/PLAY	
ON FIRST RECORD	NEW
SKIP# RECORDS	40 RECORDS
SEARCH DATA	RECORD TIME
THUMBNAIL	8
PLAY	SINGLE RECORD
PLAY MODE	LOOP
PLAY BACK RATE	CAPTURE RATE


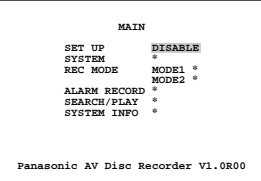
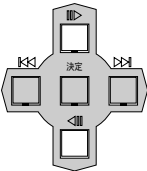
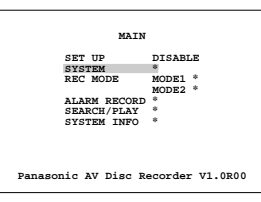
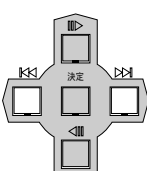
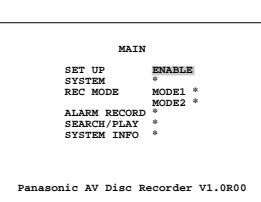
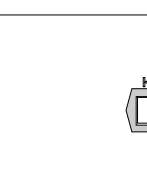
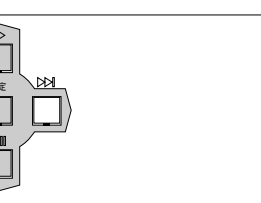

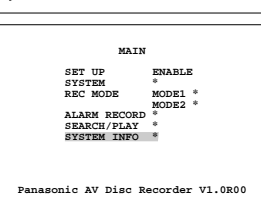

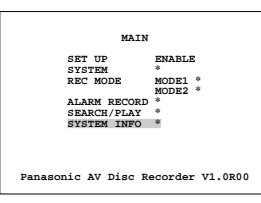

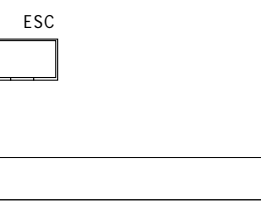
装置情報メニュー画面

DVDドライブの動作条件の設定と、本機の装置情報を表示します。
(53ページ参照)
この他、3種類のパスワードを確認することができます。
(71ページ参照)

SYSTEM INFO	
DRIVE SLEEP	ON
MEDIUM INFO	NO DISC
VOLUME LABEL	-
SET_UP PASSWORD	-
	FACTORY USE
DIAG INFO	(00-0-0 0:00)
FM CON	-- JPEG --
SCSI CON	-- AUDIO --
VIDEO DEC	-- SERIAL I/O --
DRAM	-- DVD DRIVE --
SRAM	-- PD-2 LD-D100 M
STRM CON	--

メインメニュー画面

メインメニュー画面の呼び出しかと、基本的なキー操作について説明します。

<p>1</p> <p>設定 / ESC</p>  <p>押す</p>	 <pre> MAIN SET UP DISABLE SYSTEM * REC MODE MODE1 * MODE2 * ALARM RECORD * SEARCH/PLAY * SYSTEM INFO * </pre> <p>Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00</p>	<p>[設定/ESC]ボタンを約2秒間押します。 メインメニュー画面が表示されます。</p>
<p>2</p>  <p>押す</p>	 <pre> MAIN SET UP DISABLE SYSTEM * REC MODE MODE1 * MODE2 * ALARM RECORD * SEARCH/PLAY * SYSTEM INFO * </pre> <p>Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00</p>	<p>同じメニュー画面上での設定項目間の移動には、[上]、[下]ボタンを押します。カーソル(点滅表示)が移動します。 [上]ボタン：上側へ移動します。 [下]ボタン：下側へ移動します。</p>
<p>3</p>  <p>押す</p>	 <pre> MAIN SET UP ENABLE SYSTEM * REC MODE MODE1 * MODE2 * ALARM RECORD * SEARCH/PLAY * SYSTEM INFO * </pre> <p>Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00</p>	<p>「SET UP」の項目を確認します。「ENABLE」の場合は、このまま各項目の設定内容を変更できます。「ENABLE」以外の場合は、カーソルを「SET UP」の項目に合わせた後、[左]、[右]ボタンを押して「ENABLE」にしてください。</p>
<p>4</p>  <p>押す</p>	 <pre> MAIN SET UP ENABLE SYSTEM * REC MODE MODE1 * MODE2 * ALARM RECORD * SEARCH/PLAY * SYSTEM INFO * </pre> <p>Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00</p>	<p>設定内容を変更するときは、[左]、[右]ボタンを押します。カーソルがある設定項目の内容が切り替わります。設定画面によっては、設定内容の変更を[+]、[-]ボタンで行うものもあります。</p>
<p>5</p> <p>決定</p>  <p>押す</p>	 <pre> MAIN SET UP ENABLE SYSTEM * REC MODE MODE1 * MODE2 * ALARM RECORD * SEARCH/PLAY * SYSTEM INFO * </pre> <p>Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00</p>	<p>横に「*」がある設定項目にカーソルを合わせ、[決定]ボタンを押すと、その設定項目のサブメニュー画面が表示されます。</p>
<p>6</p> <p>設定 / ESC</p>  <p>押す</p>	 <pre> MAIN SET UP ENABLE SYSTEM * REC MODE MODE1 * MODE2 * ALARM RECORD * SEARCH/PLAY * SYSTEM INFO * </pre> <p>Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00</p>	<p>サブメニュー画面から元のメニュー画面に戻るときは、[設定/ESC]ボタンを押します。</p>
<p>7</p> <p>設定 / ESC</p>  <p>押す</p>	 <pre> MAIN SET UP ENABLE SYSTEM * REC MODE MODE1 * MODE2 * ALARM RECORD * SEARCH/PLAY * SYSTEM INFO * </pre> <p>Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00</p>	<p>設定を終了するとき、[設定/ESC]ボタンを約2秒間押します。どの設定画面からでも終了できます。</p>

メモ

- ・「SET UP」の項目が「ENABLE」になっていないと、各設定内容を変更できません。設定の際は、「ENABLE」になっていることを確認してください。
- ・「SET UP」の項目が「PASSWORD *」になっている場合は、パスワードが設定されており、各設定内容を変更できません。カーソルを「PASSWORD *」に合わせ、[決定]ボタンを押してパスワードメニュー画面を表示し、パスワードを照合してください。(56ページ参照)

システム設定

日付・時刻、電源投入時の動作モード、シリアルポート、映像入力、動作状態表示、アラーム状態表示、情報表示位置、シリーズ録画、シリーズ録画出力、ディスク出力、ブザー出力の設定を行います。

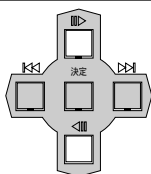
この設定は、システム設定メニュー画面を呼び出してから行います。

■部は工場出荷時の設定です。

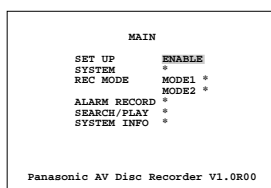
- CLOCK * : 日付/時刻の設定を行います。
- START UP STATUS : 電源投入時の動作モードを設定します。
- MANUAL : 手動録画モードになります。
- ALARM REC : アラーム録画モードになります。(1)
- DISC AND ALARM REC : フォーマット済みのDVD-RAMディスクを挿入すると、アラーム録画モードになります。(2)
- 1 手動録画、アラーム録画の設定は、本機操作部の[アラーム録画スタンバイ]ボタンでも切り替えることができますが、アラーム録画の使用頻度が高い場合は、「ALARM REC」に設定することをおすすめします。この設定にしておくと、停電で電源が切れた場合でも復帰時にアラーム録画になりますが、「MANUAL」に設定した場合は、復帰時に[アラーム録画スタンバイ]ボタンを押す必要があります。
- 2 毎回電源投入時にDVD-RAMディスクを交換する場合は、「DISC AND ALARM REC」に設定することをおすすめします。DVD-RAMディスクの挿入後、アラーム録画になります。ただし、DVD-RAMディスクが未フォーマットの場合は、画面中央下に「ERROR DISC」と表示され、自動的に論理フォーマット画面を表示しますので、フォーマットを行ってください。(12ページ参照)
- SERIAL SET UP * : サブメニュー画面に移動し、後面シリアルポートのパラメーターを設定します。(35ページ参照)
- VIDEO INPUT * : サブメニュー画面に移動し、映像入力の項目を設定します。(36ページ参照)
- STATUS DISPLAY : 本機の動作状態の表示、非表示を設定します。
- ON : 表示します。
- OFF : 動作状態が変化したときのみ、約2秒間表示します。
- EMBEDDED : 録画時は日付・時刻のみを表示し、再生時は全て表示します。
- ALARM DISPLAY : アラーム録画待機中で、アラーム/センサー信号の入力時に、信号入力の情報の表示、非表示を設定します。
- ON : 表示します。
- OFF : 表示しません。
- DISPLAY POSITION * : サブメニュー画面に移動し、本機の動作状態などの情報を表示する位置を設定します。(37ページ参照)
- SERIES REC : シリーズ録画の主機、副機の設定を行います。
- MASTER : 主機として使用するときを使用します。
- SLAVE1 : 副機として使用するとき「SLAVE1」に設定します。
- } : 3台以上で順次運転するとき(自動スタートでのタイムラプス録画のみ)
- SLAVE15 : は、3台目以降を動作させたい順に「SLAVE2」～「SLAVE15」に設定します。
- SERIES REC OUT : 後面端子台のシリーズ録画出力信号のタイプを設定します。
- OPEN : 録画を行っていないときにシリーズ録画出力信号が出力されます。アラーム録画の補助記録(18,63ページ参照)を行う場合の設定です。
- CLOSE : 録画中にシリーズ録画出力信号が出力されます。自動スタートでのタイムラプス録画の交互運転(18,63ページ参照)を行うときの設定です。

- DISC LED FUNCTION : 後面端子台のディスク出力信号(10,64ページ参照)の出力条件を設定します。
 SPACE : 前面のLEDと連動させます。(8ページ参照)
 FULL : ディスクが一杯になった時点で出力します。
 BUZZER : ボタン操作時にブザーが鳴る条件を設定します。
 ON : 操作可能なボタンが押された場合にブザーを鳴らします。
 OFF : ブザーを鳴らしません。

1



押す

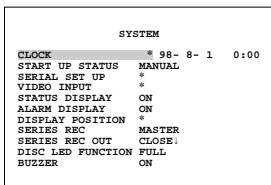


メインメニュー画面を呼び出した後、[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを「SYSTEM *」に合わせます。

2

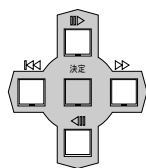


押す

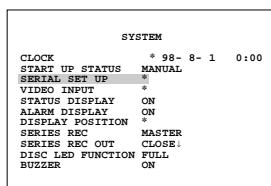


[決定]ボタンを押します。システム設定メニュー画面が表示されます。

3



押す

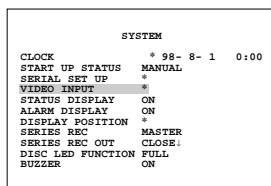


[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを設定したい項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押して項目を設定します。

4



押す



各設定の右に「*」がある場合は、[決定]ボタンを押します。設定したい項目の設定画面が表示されます。(各参照ページは下記の"メモ"参照)3,4を繰り返して、設定したい項目全ての設定を行います。

5



押す

メインメニュー画面に戻るときは、[設定/ESC]ボタンを押します。

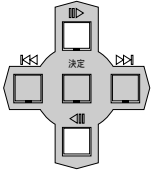
メモ


- ・日付/時刻の設定は、34ページ参照。
- ・シリアルポートの設定は、35ページ参照。
- ・映像入力の設定は、36ページ参照。
- ・情報表示位置の設定は、37ページ参照。

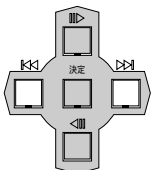
システム設定


日付、時刻の設定

本機の内部時計を合わせます。

- 

1 押す
 - 

2 押す
 - 

3 押す
 - 

4 押す
- [上]、[下]ボタンを押し、カーソルを「CLOCK *」に合わせます。カーソルのあるところは、点滅表示になります。
- ```
SYSTEM
CLOCK * 98- 8- 1 0:00
START UP STATUS MANUAL
SERIAL SET UP *
VIDEO INPUT *
STATUS DISPLAY ON
ALARM DISPLAY ON
DISPLAY POSITION *
SERIES REC MASTER
SERIES REC OUT CLOSE
DISC LED FUNCTION FULL
BUZZER ON
```
- [決定]ボタンを押し、カーソルを日付、時刻に合わせます。年数(西暦下2桁)が点滅表示になります。
- ```
SYSTEM
CLOCK * 98- 8- 1 0:00
START UP STATUS MANUAL
SERIAL SET UP *
VIDEO INPUT *
STATUS DISPLAY ON
ALARM DISPLAY ON
DISPLAY POSITION *
SERIES REC MASTER
SERIES REC OUT CLOSE
DISC LED FUNCTION FULL
BUZZER ON
```
- [左]、[右]ボタンでカーソルを合わせ、[+]、[-]ボタンで年数を合わせます。
[-]ボタン：数値が減少します
[+]ボタン：数値が増加します
- ```
SYSTEM
CLOCK * 98- 8-20 0:00
START UP STATUS MANUAL
SERIAL SET UP *
VIDEO INPUT *
STATUS DISPLAY ON
ALARM DISPLAY ON
DISPLAY POSITION *
SERIES REC MASTER
SERIES REC OUT CLOSE
DISC LED FUNCTION FULL
BUZZER ON
```
- 手順2,3を繰り返して、日付・時刻を設定し、[設定/ESC]ボタンを押して終了します。カーソルが「CLOCK \*」に戻ります。

### メモ

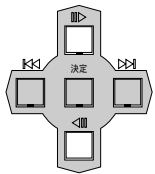

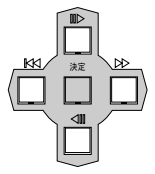

- ・「秒」の表示は、手順4で[設定/ESC]ボタンを押したときに「00秒」となり、動き始めます。
- ・本機は、タイムデータジェネレータ(内蔵)により日付・時刻の設定ができますが、使用する環境により時刻の誤差が生じることがあります。ご使用前には、必ず時刻を合わせてください。
- ・本機の電源が切れた状態が、72時間以内であれば、日付・時刻のデータは保存されます。(内蔵電池が確実に充電されている場合に限り)
- ・内蔵電池で動作しているときは、時計精度が多少悪くなる場合があります。

# シリアルポートの設定

本機後面シリアルポート端子のパラメーターを設定します。この設定は、システム設定メニュー画面からシリアルポート設定メニュー画面に移って行います。

■部は工場出荷時の設定です。

- PORT NUMBER : 01 ~ 16の中から選択
- SIGNAL TYPE : RS-232C, RS-232C(VTR\_mode), RS-485から選択
- BAUD RATE : 2400, 4800, 9600, 19200, 38400, 57600, 115200から選択

|   |                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                          |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 1 | <br>押す   | <pre> SYSTEM CLOCK          * 98- 8- 1  0.00 START UP STATUS  MANUAL SERIAL SET UP   * VIDEO INPUT     * STATUS DISPLAY  ON ALARM DISPLAY   ON DISPLAY POSITION  * SERIES REC      MASTER SERIES REC OUT  CLOSE DISC LED FUNCTION FULL BUZZER          ON           </pre> | <p>[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを「SERIAL SET UP *」に合わせます。</p>                       |
| 2 | <br>押す  | <pre> SERIAL SET UP PORT NUMBER    01 SIGNAL TYPE    RS-232C BAUD RATE      9600  SET UP INFO START BIT      1 DATA BIT       8 PARITY         NONE STOP BIT       1 Xon/Xoff       NOT USE CIRCUIT SYSTEM HALF DUPLEX           </pre>                                    | <p>[決定]ボタンを押します。<br/>シリアルポート設定メニュー画面が表示されます。</p>                         |
| 3 | <br>押す | <pre> SERIAL SET UP PORT NUMBER    01 SIGNAL TYPE    RS-232C BAUD RATE      9600  SET UP INFO START BIT      1 DATA BIT       8 PARITY         NONE STOP BIT       1 Xon/Xoff       NOT USE CIRCUIT SYSTEM HALF DUPLEX           </pre>                                    | <p>[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを設定したい項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押して項目を設定します。</p>            |
| 4 | <br>押す |                                                                                                                                                                                                                                                                            | <p>手順3を繰り返して、設定したい項目全ての設定を行い、[設定/ESC]ボタンを押して終了します。システム設定メニュー画面に戻ります。</p> |

設定のしかた

# システム設定

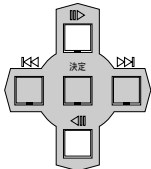
## 映像入力の設定

本機後面の映像入力端子に入力される映像信号を選択します。

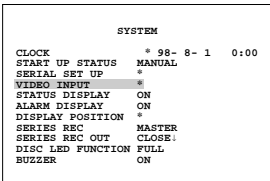
この設定は、システム設定メニュー画面から、映像入力設定メニュー画面に移って行きます。

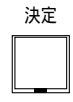
■部は工場出荷時の設定です。

- VIDEO INPUT : 映像入力信号を設定します。
- COMPOSITE : NTSCコンポジット信号 (BNC映像入力端子を使用)
- S : Y/C信号(S映像入力端子を使用)
- CAMERA INPUT : 本機のカメラ入力チャンネルと、接続したフレームスイッチャーのカメラIDの記録を設定します。
- A(CAMERA ID ON) : 入力Aチャンネルのみで、カメラIDを記録した録画。  
本機とフレームスイッチャーを接続したときに、再生映像のカメラ選択をすることができます。
- A(CAMERA ID OFF) : 入力Aチャンネルのみで、カメラIDを記録しない録画。
- A + B(CAMERA ID OFF) : 入力A,Bチャンネルで、カメラIDを記録しない録画。  
本機にカメラを2台接続するときを使用します。  
マルチショット/タイムラプス録画では、2チャンネル録画時は、音声の録音はできません。
- CAMERA TYPE : 本機に接続するカメラの種類に合わせて設定します。  
カラーカメラと白黒カメラを混在させることはできません。
- COLOR : カラーカメラを接続するときを設定します。
- B/W : 白黒カメラを接続するときを設定します。
- INPUT CHECK : 本機に接続されたカメラの映像を確認できます。  
「CAMERA INPUT」が「A + B」であった場合にのみ有効です。

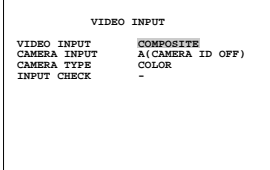
- 

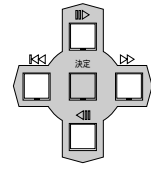
1 押す



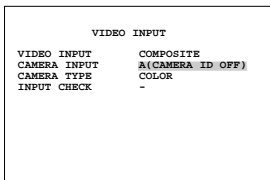
[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを「VIDEO INPUT \*」に合わせます。カーソルのあるところは、点滅表示になります。
- 


2 押す



[決定]ボタンを押すと、映像入力設定メニュー画面が表示されます。
- 

3 押す



[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを設定したい項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押して項目を設定します。
- 

4 押す

手順3を繰り返して、設定したい項目全ての設定を行い、[設定/ESC]ボタンを押して終了します。システム設定メニュー画面に戻ります。

### メモ

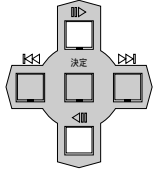
- カメラ映像を確認するときは、[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを「INPUT CHECK」の項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押すと、カメラチャンネルに対応するカメラ映像が映ります。

## 情報表示位置の設定

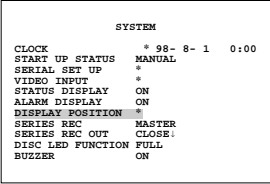
本機の動作状態、その他の情報を表示する位置を設定します。

この設定は、システム設定メニュー画面から情報表示位置設定メニュー画面に移って行います。

- 1




押す

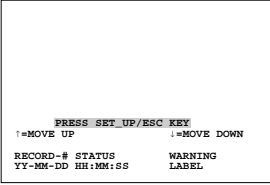


```
SYSTEM
* 98- 8- 1 0:00
CLOCK
START UP STATUS MANUAL
SERIAL SET UP *
VIDEO INPUT *
STATUS DISPLAY ON
ALARM DISPLAY ON
DISPLAY POSITION *
SERIES REC MASTER
SERIES REC OUT CLOSE
DISC LED FUNCTION FULL
BUZZER ON
```

[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを「DISPLAY POSITION」に合わせます。カーソルのあるところは、点滅表示になります。
- 2

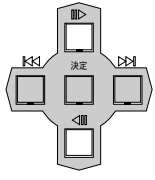


押す

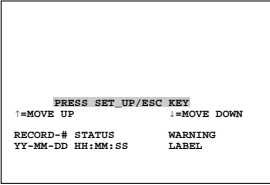


```
PRESS SET_UP/ESC KEY
↑=MOVE UP ↓=MOVE DOWN
RECORD-# STATUS WARNING
YY-MM-DD HH:MM:SS LABEL
```

[決定]ボタンを押し、表示位置設定メニュー画面を表示します。
- 3




押す




```
PRESS SET_UP/ESC KEY
↑=MOVE UP ↓=MOVE DOWN
RECORD-# STATUS WARNING
YY-MM-DD HH:MM:SS LABEL
```

[上]、[下]ボタンを押し、表示位置を合わせます。  
[上]ボタン：上側に移動します。  
[下]ボタン：下側に移動します。
- 4



押す



```
PRESS SET_UP/ESC KEY
↑=MOVE UP ↓=MOVE DOWN
RECORD-# STATUS WARNING
YY-MM-DD HH:MM:SS LABEL
```

[設定/ESC]ボタンを押して終了します。システム設定メニュー画面に戻ります。

# 録画モード1,2の設定

この設定は、録画モード1,2設定メニュー画面を呼び出してから行います。

録画モード1： 全ての録画モードの設定です。必ず設定してください。

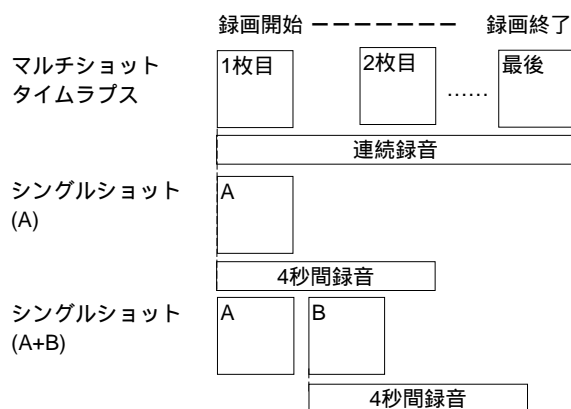
録画モード2： プログラム録画(19,49ページ参照)を使用する場合のみ有効です。

■部は工場出荷時の設定です。

- VIDEO PIXEL : 画素数を設定します。「CAMERA INPUT」設定(36ページ参照)が、A(CAMERA ID ON)のときは720 \* 240に固定されます。
- 720 \* 480/3DIM ON** : 高解像度、画振れ補正機能付。
- 720 \* 480/3DIM OFF : 高解像度。
- 720 \* 240 : 解像度は落ちるが、録画枚数が増える。
- VIDEO QUALITY : 画質(圧縮率)を選択し、設定します。
- FINE** : 高画質
- NORMAL : 標準
- ROUGH : 粗い画質
- AUDIO RECORD : 音声録音を設定します。
- ON : 録音する。
- OFF** : 録音しない。

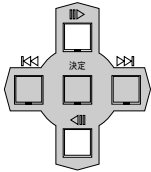
音声録音のされかた

| 録画モード          | 「CAMERA INPUT」設定(36ページ参照) |         |
|----------------|---------------------------|---------|
|                | A                         | A+B     |
| マルチショット、タイムラプス | 録画中連続して録音されます             | 録音できません |
| シングルショット       | 録画毎に4秒間(固定)ずつ録音されます       |         |



- CAPTURE MODE : 複数の静止画を録画する間隔(秒)を、選択し、設定します。
- SINGLE SHOT** : シングルショット録画に設定します。
- MULTI SHOT \* : マルチショット録画に設定します。  
また、サブメニュー画面に移動し、マルチショット録画での録画方式を設定します。(40ページ参照)
- TIME LAPSE \* : タイムラプス録画に設定します。  
また、サブメニュー画面に移動し、タイムラプス録画での録画方式を設定します。(42ページ参照)
- ENDLESS : エンドレス録画を設定します。録画モード2には、この設定はありません。録画モード1での設定に従います。
- ON : DVD-RAMディスクの空きがなくなると、古いデータから消去し、録画を続けます。
- OFF** : DVD-RAMディスクの空きがなくなると、録画を停止します。

- 1



押す

MAIN


SET UP            ENABLE  
SYSTEM            \*  
REC MODE        MODE1 \*  
                      MODE2 \*  
ALARM RECORD    \*  
SEARCH/PLAY    \*  
SYSTEM INFO    \*

Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00

メインメニュー画面を呼び出した後、[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを「MODE 1 \*」（「MODE 2 \*」）に合わせます。

---

- 2



押す

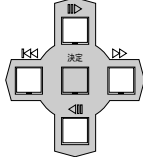
REC MODE1

VIDEO PIXEL        720\*480/3DIM ON  
VIDEO QUALITY    FINE  
AUDIO RECORD     OFF  
CAPTURE MODE    SINGLE SHOT  
ENDLESS           OFF

[決定]ボタンを押します。  
録画モード1,2設定メニュー画面が表示されます。

---

- 3



押す


REC MODE1

VIDEO PIXEL        720\*480/3DIM ON  
VIDEO QUALITY    FINE  
AUDIO RECORD     OFF  
CAPTURE MODE    SINGLE SHOT  
ENDLESS           OFF

[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを設定したい項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押して項目を設定します。手順3を繰り返して、設定したい項目全ての設定を行います。

---

- 4



押す


REC MODE1

VIDEO PIXEL        720\*480/3DIM ON  
VIDEO QUALITY    FINE  
AUDIO RECORD     OFF  
CAPTURE MODE    MULTI SHOT\*  
ENDLESS           OFF

録画タイプの設定を行うときは、カーソルを「CAPTURE MODE」の設定したい録画タイプに合わせ、[決定]ボタンを押します。設定したい録画タイプの設定画面が表示されます。(各参照ページは下記の"メモ"参照)

---

- 5



押す

[設定/ESC]ボタンを押して終了します。メインメニュー画面に戻ります。

メモ

- ・マルチショット録画の設定は、40ページ参照。
- ・タイムラプス録画の設定は、42ページ参照。

# 録画モード設定

## マルチショット録画設定

マルチショット録画の項目を設定します。

■部は工場出荷時の設定です。

- CAPTURE RATE : 複数の静止画を録画する間隔(秒)を選択し、設定します。  
「CAMERA INPUT」設定(36ページ参照)で「A+B」が設定されているときは、どちらの画素数でも0.17以上での設定となります。
- 画素数 720 \* 480 : 0.07, 0.10, 0.17, **0.20**, 0.33, 0.50, 1.0, 2.0, 3.0
- 画素数 720 \* 240 : 0.03, 0.07, 0.10, 0.17, **0.20**, 0.33, 0.50, 1.0, 2.0, 3.0
- RECORD FRAMES : 静止画の録画枚数(2枚から)を設定します。  
工場出荷時は「2」です。

### マルチショットの最大枚数

|      | 画素数720×480 |        |       |           |        |       | 画素数720×240 |        |       |           |        |       |
|------|------------|--------|-------|-----------|--------|-------|------------|--------|-------|-----------|--------|-------|
|      | Audio ON   |        |       | Audio OFF |        |       | Audio ON   |        |       | Audio OFF |        |       |
|      | FINE       | NORMAL | ROUGH | FINE      | NORMAL | ROUGH | FINE       | NORMAL | ROUGH | FINE      | NORMAL | ROUGH |
| 0.03 | -          | -      | -     | -         | -      | -     | 182        | 288    | 384   | 182       | 288    | 384   |
| 0.07 | 99         | 150    | 230   | 102       | 157    | 247   | 182        | 288    | 384   | 182       | 288    | 384   |
| 0.10 | 99         | 150    | 230   | 102       | 157    | 247   | 182        | 288    | 384   | 182       | 288    | 384   |
| 0.17 | 96         | 144    | 216   | 102       | 157    | 247   | 173        | 266    | 346   | 182       | 288    | 384   |
| 0.20 | 96         | 144    | 216   | 102       | 157    | 247   | 173        | 266    | 346   | 182       | 288    | 384   |
| 0.33 | 93         | 138    | 203   | 102       | 157    | 247   | 165        | 247    | 314   | 182       | 288    | 384   |
| 0.50 | 91         | 133    | 192   | 102       | 157    | 247   | 157        | 230    | 288   | 182       | 288    | 384   |
| 1    | 86         | 123    | 173   | 102       | 157    | 247   | 144        | 203    | 247   | 182       | 288    | 384   |
| 2    | 75         | 102    | 133   | 102       | 157    | 247   | 115        | 150    | 173   | 182       | 288    | 384   |
| 3    | 68         | 89     | 111   | 102       | 157    | 247   | 99         | 123    | 138   | 182       | 288    | 384   |


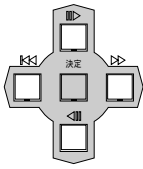
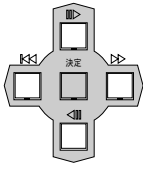

- PRE/POST FRAMES : プレフレームの録画枚数を設定します。工場出荷時は「0」です。  
プレフレームとは、手動録画での録画待機中、およびアラーム録画でアラーム信号が入力される前に録画されるフレームです。  
ポストフレームとは、手動録画で[録画]ボタンを押した後、およびアラーム録画でアラーム信号が入力された後に録画されたフレームで、録画枚数は総録画フレーム数からプレフレーム枚数を引いた数値になります。
- REC PATTERN : 「CAMERA INPUT」設定(36ページ参照)で「A+B」が設定されているとき、プレフレームとポストフレームで、カメラ入力AチャンネルとBチャンネルのどちらを録画するかを設定します。

### 録画パターン

| プレフレーム録画枚数 | 設定内容         | プレフレーム     | ポストフレーム    |
|------------|--------------|------------|------------|
| 0枚         | AA           |            | Achのみ録画    |
|            | <b>AB</b>    |            | AchとBchを録画 |
|            | BB           |            | Bchのみ録画    |
| 1枚以上       | AA/BB        | Achのみ録画    | Bchのみ録画    |
|            | AA/AB        | Achのみ録画    | AchとBchを録画 |
|            | BB/AA        | Bchのみ録画    | Achのみ録画    |
|            | BB/AB        | Bchのみ録画    | AchとBchを録画 |
|            | AB/AA        | AchとBchを録画 | Achのみ録画    |
|            | AB/BB        | AchとBchを録画 | Bchのみ録画    |
|            | <b>AB/AB</b> | AchとBchを録画 | AchとBchを録画 |



- SENSOR REC : センサー信号が入力されたときの録画の設定をします。
- SAME AS ALARM** : アラーム信号が入力されたときと同じ録画を行います。
- DIFF FROM ALARM : アラーム信号が入力されたときと異なる録画を行います。
- PRE/POST FRAMES : プレ/ポストフレームの録画枚数を設定します。  
前ページのPRE/POST FRAMESで設定した枚数が上限となります。
- POST REC PATTERN: 「CAMERA INPUT」設定(36ページ参照)で「A+B」が設定されているとき、ポストフレームで、カメラ入力AチャンネルとBチャンネルのどちらを録画するかを設定します。プレフレームは、アラーム入力時と同じ録画パターンになります。
- AA** : カメラAの映像のみを録画します。
- BB** : カメラBの映像のみを録画します。
- AB** : カメラAとBの映像を録画します。

|                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                           |                                                                                 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1</p> <p>決定</p>  <p>押す</p>        | <pre> MULTI SHOT(MODEL) CAPTURE RATE 0.20 sec RECORD FRAMES 2 ( 0.4sec) PRE/POST FRAMES 0 /2 REC PATTERN - SENSOR REC SAME AS ALARM PRE/POST FRAMES - POST REC PATTERN -           </pre> | <p>録画モード1,2設定メニュー画面で録画タイプを「MULTI SHOT*」に設定し、マルチショット設定メニュー画面を表示します。(39ページ参照)</p> |
| <p>2</p>  <p>押す</p>                 | <pre> MULTI SHOT(MODEL) CAPTURE RATE 0.20 sec RECORD FRAMES 2 ( 0.4sec) PRE/POST FRAMES 0 /2 REC PATTERN - SENSOR REC SAME AS ALARM PRE/POST FRAMES - POST REC PATTERN -           </pre> | <p>[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを設定したい項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押して項目を設定します。</p>                  |
| <p>3</p>  <p>押す</p>                 | <pre> MULTI SHOT(MODEL) CAPTURE RATE 0.20 sec RECORD FRAMES 2 ( 0.4sec) PRE/POST FRAMES 0 /2 REC PATTERN - SENSOR REC NOT SAME PRE/POST FRAMES - POST REC PATTERN -           </pre>      | <p>手順2を繰り返し、設定したい項目全ての設定を行います。</p>                                              |
| <p>4</p> <p>設定 / ESC</p>  <p>押す</p> |                                                                                                                                                                                           | <p>[設定/ESC]ボタンを押して終了します。録画モード1,2設定メニュー画面に戻ります。</p>                              |

# 録画モード設定

## タイムラプス録画設定

タイムラプス録画の項目を設定します。

録画モード2には、手動タイムラプスアラーム録画、レコード分割、自動スタート設定はありません。

■部は工場出荷時の設定です。

- CAPTURE RATE : 複数の静止画を録画する間隔(秒)を選択し、設定します。  
「CAMERA INPUT」設定(36ページ参照)で「A+B」が設定されているときは、どちらの画素数でも0.17以上での設定となります。
- 画素数 720 \* 480 : 0.07,0.10,0.17,0.20,0.33,0.50,1.0,2.0(以降1秒間隔)...29.0,30.0  
画素数 720 \* 240 : 0.03,0.07,0.10,0.17,0.20,0.33,0.50,1.0,2.0(以降1秒間隔)...29.0,30.0
- PRE FRAMES : プレフレームの録画枚数を設定します。工場出荷時は「0」です。  
プレフレームとは、手動録画での録画待機中、およびアラーム録画でアラーム信号が入力される前に録画されるフレームです。
- REC PATTERN : 「CAMERA INPUT」設定(36ページ参照)で「A+B」が設定されているとき、プレフレームとポストフレームで、カメラ入力AチャンネルとBチャンネルのどちらを録画するかを設定します。

録画パターン

| プレフレーム録画枚数 | 設定内容  | プレフレーム     | ポストフレーム    |
|------------|-------|------------|------------|
| 0枚         | AA    |            | Achのみ録画    |
|            | AB    |            | AchとBchを録画 |
|            | BB    |            | Bchのみ録画    |
| 1枚以上       | AA/BB | Achのみ録画    | Bchのみ録画    |
|            | AA/AB | Achのみ録画    | AchとBchを録画 |
|            | BB/AA | Bchのみ録画    | Achのみ録画    |
|            | BB/AB | Bchのみ録画    | AchとBchを録画 |
|            | AB/AA | AchとBchを録画 | Achのみ録画    |
|            | AB/BB | AchとBchを録画 | Bchのみ録画    |
|            | AB/AB | AchとBchを録画 | AchとBchを録画 |

- SENSOR REC : センサー信号が入力されたときの録画の設定をします。
- SAME AS ALARM : アラーム信号が入力されたときと同じ録画を行います。
- DIFF FROM ALARM : アラーム信号が入力されたときと異なる録画を行います。
- PRE FRAMES : プレフレームの録画枚数を設定します。  
上のPRE FRAMESで設定した枚数が上限となります。
- POST REC PATTERN: 「CAMERA INPUT」設定(36ページ参照)で「A+B」が設定されているとき、ポストフレームで、カメラ入力AチャンネルとBチャンネルのどちらを録画するかを設定します。プレフレームは、アラーム入力時と同じ録画パターンになります。
- AA: カメラAの映像のみを録画します。  
BB: カメラBの映像のみを録画します。  
AB: カメラAとBの映像を録画します。

- 
- MANUAL REC ALARM : 手動タイムラプスアラーム録画のON/OFFを設定します。
- ON \* : 手動タイムラプスアラーム録画を行います。  
また、サブメニュー画面に移動し、手動タイムラプスアラーム録画を設定します。
- OFF : 手動タイムラプスアラーム録画を行いません。
- RECORD PARTITION : ディスク1枚を全てタイムラプス録画で録画した場合の、レコードの最小分割数を設定します。設定数以上のレコードが録画される場合もあります。20～150 (80)
- AUTO START : 自動スタートでのタイムラプス録画の設定を行います。
- ON : 電源投入時に、タイムラプス録画を開始します。
- OFF : 自動スタートを行いません。
- T/L PROG. TIMER \* : タイムラプスプログラム録画を行います。  
また、サブメニュー画面に移動し、タイムラプスプログラム録画を設定します。


設定「OFF」以外は、システム設定の「START UP STATUS」を「MANUAL」にしないと、有効になりません。合わせて行ってください。(32ページ参照)

タイムラプスプログラム録画を使用するときは、アラーム録画設定メニュー画面で「PROGRAM TIMER」を「OFF」にしてください(47ページ参照)。タイムラプスプログラム録画とプログラム録画は併用できません。

(次ページへつづく)

# 録画モード設定

- 1



決定  
押す

```

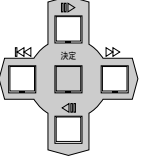
TIME LAPSE(MODE*)
CAPTURE RATE 0.20 sec
(RECORD TIME 1h35m)
PRE FRAMES 0
REC PATTERN -
SENSOR REC SAME AS ALARM
PRE FRAMES -
POST REC PATTERN -
MANUAL REC ALARM OFF
RECORD PARTITION 80
AUTO START OFF

```

録画モード1,2設定メニュー画面で録画タイプを「TIME LAPSE \*」に設定し、タイムラプス録画設定メニュー画面を表示します。(39ページ参照)

---

- 2



決定  
押す

```


TIME LAPSE(MODE*)
CAPTURE RATE 0.20 sec
(RECORD TIME 1h35m)
PRE FRAMES 0
REC PATTERN -
SENSOR REC SAME AS ALARM
PRE FRAMES -
POST REC PATTERN -
MANUAL REC ALARM OFF
RECORD PARTITION 80
AUTO START OFF

```

[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを設定したい項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押して項目を設定します。

---

- 3



決定  
押す

```

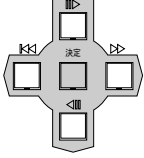
MANUAL REC ALARM
VIDEO PIXEL 720*480/3DIM ON
(720*480/3DIM ON)
VIDEO QUALITY FINE
(AUDIO RECORD (FINE)
AUDIO RECORD (OFF)
CAPTURE RATE 0.20 sec
(0.20 sec)

```

手動タイムラプスアラーム録画の設定を行うときは、カーソルをMANUAL REC ALARMの項目に合わせ、設定を「ON \*」に切り替えて、[決定]ボタンを押します。手動タイムラプスアラーム録画設定メニュー画面が表示されます。(45ページ参照)

---

- 4



決定  
押す

```

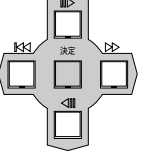
TIME LAPSE PROGRAM TIMER
Sun: OFF --- - ---
Mon: OFF --- - ---
Tue: OFF --- - ---
Wed: OFF --- - ---
Thu: OFF --- - ---
Fri: OFF --- - ---
Sat: OFF --- - ---
Daily OFF --- - ---

```

タイムラプスプログラム録画の設定を行うときはカーソルをAUTO STARTの項目に合わせ、設定を「T/L PROG. TIMER \*」に切り替えて、[決定]ボタンを押します。タイムラプスプログラムタイマー設定メニュー画面が表示されます。(46ページ参照)

---

- 5



決定  
押す

```


TIME LAPSE(MODE*)
CAPTURE RATE 0.20 sec
(RECORD TIME 1h35m)
PRE FRAMES 0
REC PATTERN -
SENSOR REC SAME AS ALARM
PRE FRAMES -
POST REC PATTERN -
MANUAL REC ALARM OFF
RECORD PARTITION 80
AUTO START ON

```

手順2～4を繰り返し、設定したい項目全ての設定を行います。

---

- 6



設定 / ESC  
押す

[設定/ESC]ボタンを押して終了します。録画モード1,2設定メニュー画面に戻ります。

## メモ

- ・手順1,2で「CAPTURE RATE」を設定した場合は、( )内のディスク1枚分の最大録画時間がCAPTURE RATEの数値に連動して変化します。
- ・録画モード2では、「MANUAL REC ALARM」、「RECORD PARTITION」、「AUTO START」は、ありません。

# 手動タイムラプスアラーム録画設定

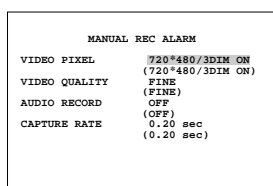
手動タイムラプスアラーム録画の項目を設定します。

( )内は、通常のタイムラプス録画の設定です。

**■**部は工場出荷時の設定です。

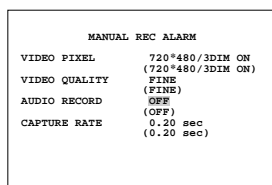
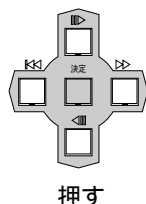
|                          |   |                                                                                                         |
|--------------------------|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| VIDEO PIXEL              | : | 画素数を設定します。<br>「CAMERA INPUT」設定(36ページ参照)がA(CAMERA ID ON)のときは、720 * 240に固定されます。                           |
| <b>720 * 480/3DIM ON</b> | : | 高解像度、画振れ補正機能付。                                                                                          |
| 720 * 480/3DIM OFF       | : | 高解像度。                                                                                                   |
| 720 * 240                | : | 解像度は落ちるが、録画枚数が増える。                                                                                      |
| VIDEO QUALITY            | : | 画質(圧縮率)を選択し、設定します。                                                                                      |
| <b>FINE</b>              | : | 高画質                                                                                                     |
| NORMAL                   | : | 標準                                                                                                      |
| ROUGH                    | : | 粗い画質                                                                                                    |
| AUDIO RECORD             | : | 音声録音を設定します。<br>「CAMERA INPUT」設定(36ページ参照)で「A + B」が設定されているときは、マルチショット/タイムラプス録画で録音はできません。                  |
| ON                       | : | 録音する。                                                                                                   |
| <b>OFF</b>               | : | 録音しない。                                                                                                  |
| CAPTURE RATE             | : | 複数の静止画を録画する間隔(秒)を、選択し、設定します。<br>「CAMERA INPUT」設定(36ページ参照)で「A + B」が設定されているときは、どちらの画素数でも0.17 以上での設定となります。 |
| 画素数 720 * 480            | : | 0.07,0.10,0.17, <b>0.20</b> ,0.33,0.50,1.0,2.0(以後1秒間隔)...29.0,30.0                                      |
| 画素数 720 * 240            | : | 0.03,0.07,0.10,0.17, <b>0.20</b> ,0.33,0.50,1.0,2.0(以後1秒間隔)...29.0,30.0                                 |

1



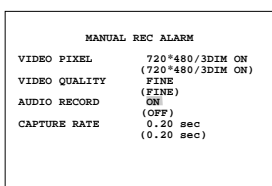
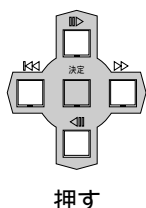
タイムラプス録画設定メニュー画面で MANUAL REC ALARMの項目を「ON \*」に設定し、手動タイムラプスアラーム録画設定メニュー画面を表示します。(44ページ参照)

2



[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを設定したい項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押して項目を設定します。

3



手順2を繰り返し、設定したい項目全ての設定を行います。

4




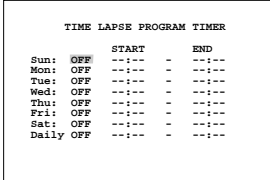
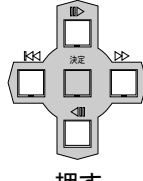
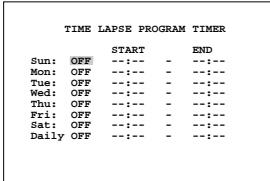

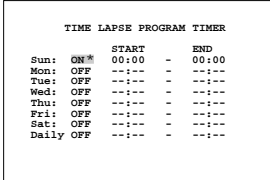
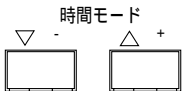
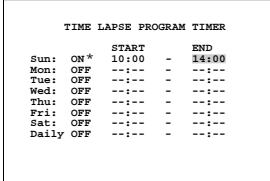

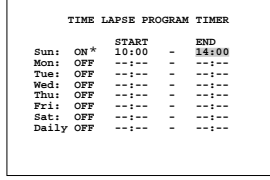

[設定/ESC]ボタンを押して終了します。タイムラプス録画設定メニュー画面に戻ります。

# 録画モード設定

## タイムラプスプログラムタイマー設定

タイムラプスプログラムタイマー設定メニュー画面では、曜日単位で録画開始/終了時間を設定します。

- Sun : 日曜日の録画開始/終了時間の設定を行います。
- Mon : 月曜日の録画開始/終了時間の設定を行います。
- Tue : 火曜日の録画開始/終了時間の設定を行います。
- Wed : 水曜日の録画開始/終了時間の設定を行います。
- Thu : 木曜日の録画開始/終了時間の設定を行います。
- Fri : 金曜日の録画開始/終了時間の設定を行います。
- Sat : 土曜日の録画開始/終了時間の設定を行います。
- Daily : 毎日の録画開始/終了時間の設定を行います。
- ON\* : 設定した曜日でタイムラプスプログラム録画を行います。
- OFF : タイムラプスプログラム録画を行いません。

|   |                                                                                                     |                                                                                     |                                                                                                      |
|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | <br>決定<br>押す       |   | <p>タイムラプス録画設定メニュー画面で「AUTO START」に設定し、タイムラプスプログラムタイマー設定メニュー画面を表示します。<br/>(44ページ参照)</p>                |
| 2 | <br>押す           |  | <p>[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを設定したい曜日の設定項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押しして項目を設定します。</p>                                  |
| 3 | <br>決定<br>押す     |  | <p>録画開始/終了時間を設定したいときは、曜日の設定項目を「ON*」にした後、[決定]ボタンを押します。</p>                                            |
| 4 | <br>時間モード<br>押す  |  | <p>[左]、[右]ボタンでカーソルを設定したい時間の設定項目に合わせ、[+]、[-]ボタンで時間を合わせます。<br/>[-]ボタン：数値が減少します<br/>[+]ボタン：数値が増加します</p> |
| 5 | <br>設定/ESC<br>押す |  | <p>曜日の設定項目に戻るときは、[設定/ESC]ボタンを押します。</p>                                                               |
| 6 | <br>設定/ESC<br>押す |                                                                                     | <p>[設定/ESC]ボタンを押して終了します。タイムラプス録画設定メニュー画面に戻ります。</p>                                                   |

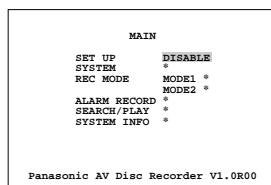
# アラーム録画設定

アラーム録画モードの設定を行います。設定内容は以下のとおりです。

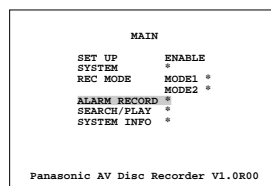
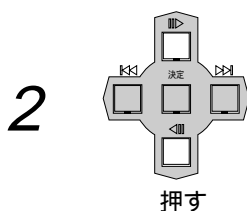
■部は工場出荷時の設定です。

- SIGNAL TYPE : アラーム/センサー入力信号のタイプを選択し、設定します。  
 OPEN : 入力端子が解放されたときにアラームを受け付けます。  
 CLOSE : 入力端子が閉じられたときにアラームを受け付けます。  
 「OPEN」設定時は、未使用のアラーム/センサー入力を、後面端子台のアースに接続してください。
- ALARM RECOVER FUNCTION : アラーム録画モードにおいて、本機後面端子台のアラーム復帰出力に信号が出力される条件を選択し、設定します。  
 TIMER : アラーム録画が終了すると出力します。  
 MANUAL/EXT : [アラーム復帰]ボタンまたは本機後面端子台のアラームリセット入力により、出力します。
- ALARM TIMER DURATION : アラーム信号が入力されたときに、アラーム出力信号を出す時間とブザーが鳴る時間を設定します。  
 1 ~ 30 sec(2 sec)、1 min、2 min、3 min、4 min、5 min
- ALARM BUZZER : アラーム信号が入力されたときに、ブザーを鳴らす設定です。  
 ON : ブザーが鳴ります。  
 OFF : ブザーが鳴りません。
- ALARM LABEL : この設定はラベル設定メニュー画面に移って行きます。(54ページ参照)  
 SENSOR LABEL : この設定はラベル設定メニュー画面に移って行きます。(54ページ参照)  
 DELAY TIME : アラーム、センサー信号が入力されてから、録画を開始するまでの遅延時間を以下の中から選択し、設定します。(多少の誤差があります)  
 OFF, 0.05 sec, 0.10 sec, 0.30 sec, 0.50 sec, 1 sec, 2 sec(以後1秒間隔)...  
 10 sec
- PROGRAM TIMER : プログラムタイマー機能の設定を行います。  
 ON \* : プログラム録画を行います。また、サブメニュー画面に移動し、プログラムタイマーの項目を設定します。  
 OFF : プログラム録画を行いません。

プログラム録画を使用するときは、タイムラプス録画設定メニュー画面で「AUTO START」を「OFF」にしてください(43ページ参照)。プログラム録画とタイムラプスプログラム録画は併用できません。



[設定/ESC]ボタンを約2秒間押します。  
 メインメニュー画面が表示されます。



[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを「ALARM RECORD \*」に合わせます。  
 カーソルのあるところは、点滅表示になります。

(次ページへつづく)

# アラーム録画設定

3

決定  
押す

```

ALARM RECORD
SIGNAL TYPE CLOSE
ALARM
RECOVER FUNCTION TIMER
TIMER DURATION 2 sec
BUZZER OFF
LABEL *
SENSOR *
LABEL *
DELAY TIME 0.05 sec
PROGRAM TIMER OFF

```

[決定]ボタンを押します。  
アラーム録画設定メニュー画面が表示されます。

4

決定  
押す

```

ALARM RECORD
SIGNAL TYPE CLOSE
ALARM
RECOVER FUNCTION TIMER
TIMER DURATION 2 sec
BUZZER OFF
LABEL *
SENSOR *
LABEL *
DELAY TIME 0.05 sec
PROGRAM TIMER OFF

```

[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを設定したい項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押して項目を設定します。

5

決定  
押す

```

ALARM RECORD
SIGNAL TYPE CLOSE
ALARM
RECOVER FUNCTION TIMER
TIMER DURATION 2 sec
BUZZER OFF
LABEL *
SENSOR *
LABEL *
DELAY TIME 0.05 sec
PROGRAM TIMER OFF

```

アラーム(センサー)ラベルを設定したいときは[上]、[下]ボタンを押してカーソルを「ALARM(SENSOR) LABEL」に合わせます。

6

決定  
押す

```

A B C D E F G H I J K
L M N O P Q R S T U V
W X Y Z
a b c d e f g h i j k
l m n o p q r s t u v
w x y z
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
() , . ' ; : # & !
? * + - = / % &
CLEAR
[] (=SET)

```

[決定]ボタンを押します。  
ラベル設定メニュー画面が表示されます。(54ページ参照)

7

決定  
押す

```

ALARM RECORD
SIGNAL TYPE CLOSE
ALARM
RECOVER FUNCTION TIMER
TIMER DURATION 2 sec
BUZZER OFF
LABEL *
SENSOR *
LABEL *
DELAY TIME 0.05 sec
PROGRAM TIMER OFF

```

プログラムタイマー機能の設定を行うときは、[上]、[下]ボタンを押してカーソルをPROGRAM TIMERの項目に合わせます。

8

決定  
押す

```

PROGRAM TIMER
Sun PROG1 *
Mon PROG1 *
Tue PROG1 *
Wed PROG1 *
Thu PROG1 *
Fri PROG1 *
Sat PROG1 *
PROG2 START END
MODE1 08:00-20:00
MODE2 20:00-08:00
PROG2 START END
MODE1 00:00-24:00
MODE2 --:-----

```

[左]、[右]ボタンを押し、設定項目を「ON\*」にした後、[決定]ボタンを押します。  
プログラムタイマー設定メニュー画面が表示されます。(49ページ参照)

9

```

ALARM RECORD
SIGNAL TYPE CLOSE
ALARM
RECOVER FUNCTION TIMER
TIMER DURATION 2 sec
BUZZER OFF
LABEL *
SENSOR *
LABEL *
DELAY TIME 0.05 sec
PROGRAM TIMER OFF

```

手順4～8を繰り返して、設定したい項目全ての設定を行います。

10

設定 / ESC  
押す

メインメニュー画面に戻るときは、[設定/ESC]ボタンを押します。



# プログラムタイマー設定

プログラムタイマー設定メニュー画面では、曜日ごとに2種類の録画パターンを選択し、設定します。また、各録画パターンの設定をします。

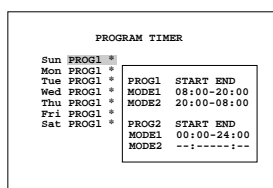
## 曜日ごとの録画パターン設定

- Sun : 日曜日の録画パターン設定を行います。
- Mon : 月曜日の録画パターン設定を行います。
- Tue : 火曜日の録画パターン設定を行います。
- Wed : 水曜日の録画パターン設定を行います。
- Thu : 木曜日の録画パターン設定を行います。
- Fri : 金曜日の録画パターン設定を行います。
- Sat : 土曜日の録画パターン設定を行います。

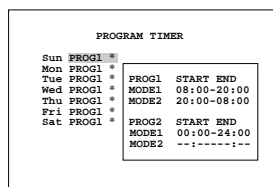
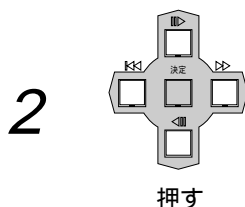
PROG1 \* : 録画パターン1でプログラム録画を行います。

PROG2 \* : 録画パターン2でプログラム録画を行います。

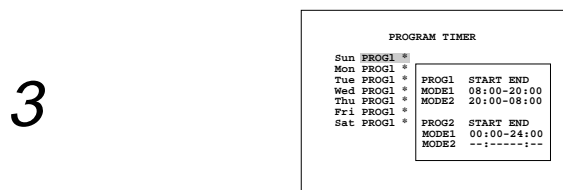
OFF : 録画を行いません。



アラーム録画設定メニュー画面で「PROGRAM TIMER」に設定し、プログラムタイマー設定メニュー画面を表示します。  
(48ページ参照)



[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを設定したい曜日の録画パターン設定項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押して項目を設定します。



手順1,2を繰り返して、設定したい項目全ての設定を行います。



[設定/ESC]ボタンを押して終了します。アラーム録画設定メニュー画面に戻ります。

### メモ

設定した録画パターン内での各録画モードの開始、終了時間を変更したいときは、設定項目を変更したい録画パターンに切り替え、[決定]ボタンを押します。カーソルが変更したい録画パターンの録画モード1開始時間に移動します。

# アラーム録画設定


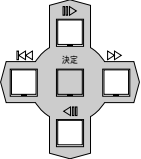
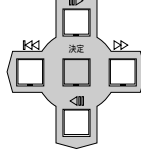
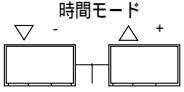

## 各録画パターンごとの設定

PROG1: 録画パターン1の設定を行います。

PROG2: 録画パターン2の設定を行います。

MODE1: 録画モード1での、録画開始時間、終了時間を設定します。


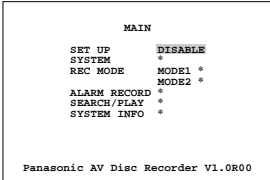
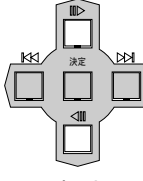
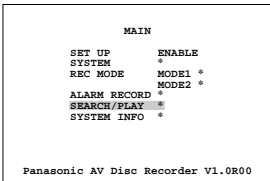

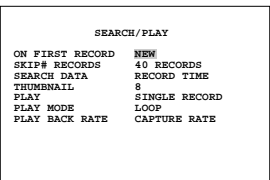
MODE2: 1日のうち、録画モード1で録画する以外の時間を、録画モード2で録画するかどうかの設定を行います。

- |                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1</p> <p>決定</p>  <p>押す</p>         | <pre>PROGRAM TIMER Sun PROG1 * Mon PROG1 * Tue PROG1 * PROG1 START END Wed PROG1 * MODE1 08:00-20:00 Thu PROG1 * MODE2 20:00-08:00 Fri PROG1 * Sat PROG1 * PROG2 START END MODE1 00:00-24:00 MODE2 --:-----:--</pre> | <p>アラーム録画設定メニュー画面で PROGRAM TIMERの項目を「ON*」に設定し、プログラムタイマー設定メニュー画面を表示します。<br/>(48ページ参照)</p> |
| <p>2</p>  <p>押す</p>                  | <pre>PROGRAM TIMER Sun PROG1 * Mon PROG1 * Tue PROG1 * PROG1 START END Wed PROG1 * MODE1 08:00-20:00 Thu PROG1 * MODE2 20:00-08:00 Fri PROG1 * Sat PROG1 * PROG2 START END MODE1 00:00-24:00 MODE2 --:-----:--</pre> | <p>[上]、[下]、[左]、[右]ボタンを押し、カーソルを「PROG1*」または「PROG2*」に合わせ、[決定]ボタンを押します。カーソルが時間設定に移動します。</p>  |
| <p>3</p>  <p>押す</p>                 | <pre>PROGRAM TIMER Sun PROG1 * Mon PROG1 * Tue PROG1 * PROG1 START END Wed PROG1 * MODE1 08:00-20:00 Thu PROG1 * MODE2 20:00-08:00 Fri PROG1 * Sat PROG1 * PROG2 START END MODE1 00:00-24:00 MODE2 --:-----:--</pre> | <p>[上]、[下]、[左]、[右]ボタンを押し、カーソルを設定したい項目に合わせます。</p>                                         |
| <p>4</p> <p>時間モード</p>  <p>押す</p>    | <pre>PROGRAM TIMER Sun PROG1 * Mon PROG1 * Tue PROG1 * PROG1 START END Wed PROG1 * MODE1 12:00-17:00 Thu PROG1 * MODE2 00:00-00:00 Fri PROG1 * Sat PROG1 * PROG2 START END MODE1 00:00-24:00 MODE2 --:-----:--</pre> | <p>設定時間は、[+]、[-]ボタンで時間を設定します。</p>                                                        |
| <p>5</p>                                                                                                               | <pre>PROGRAM TIMER Sun PROG1 * Mon PROG1 * Tue PROG1 * PROG1 START END Wed PROG1 * MODE1 12:00-17:00 Thu PROG1 * MODE2 00:00-00:00 Fri PROG1 * Sat PROG1 * PROG2 START END MODE1 00:00-24:00 MODE2 --:-----:--</pre> | <p>手順 2,3を繰り返して、設定したい項目全ての設定を行います。</p>                                                   |
| <p>6</p> <p>設定 / ESC</p>  <p>押す</p> | <p>曜日ごとの録画パターン設定に戻るときは、[設定/ESC]ボタンを押します。</p>                                                                                                                                                                         |                                                                                          |

# 検索/再生設定

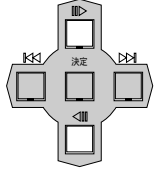
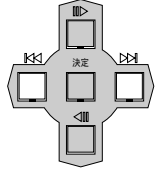


検索/再生の設定を行います。設定内容は以下のとおりです。

- 部は工場出荷時の設定です。
- ON FIRST RECORD : 検索初期画面を選択し、設定します。
- NEW : 録画したレコード番号の新しい順に表示します。
- OLD : 録画したレコード番号の古い順に表示します。
- SKIP# RECORDS : レコードジャンプ機能のスキップで、一度に送るレコード数を選択し、設定します。40 RECORDS, 80 RECORDS, 120 RECORDS, 160 RECORDS, 200 RECORDS
- SEARCH DATA : ダイレクト検索時に検索するデータを選択し、設定します。
- RECORD TIME : 録画時間により検索します。
- RECORD NUMBER : 録画レコード番号により検索します。
- THUMBNAIL : サムネイル画面での、小画面の最大表示枚数選択し、設定します。  
8、16
- PLAY : [再生]ボタンが押されたときに再生するレコード数を選択します。
- SINGLE RECORD : 1つのレコードを再生します。
- ALL RECORDS : 録画された全てのレコードを再生します。(自動送り再生)
- PLAY MODE : 再生レコード数に従って、再生時の動作を設定します。
- LOOP : 設定した再生レコード数の再生が終了したら、再び最初から再生を行います。
- SINGLE CYCLE : 設定した再生レコード数の再生が終了したら、操作待ち状態になります。
- PLAY BACK RATE : 自動送り再生時の再生レートを選択し、設定します。  
CAPTURE RATEを選択すると、録画モード設定(40~46ページ参照)で設定した録画レートと同じレートで再生します。  
0.03 sec, 0.07 sec, 0.10 sec, 0.17 sec, 0.20 sec, 0.33 sec, 0.5 sec, 1 sec, 2 sec, 3 sec, 4 sec, 5 sec, 6 sec, 7 sec, 8 sec, 9 sec, 10 sec, CAPTURE RATE

|   |                                                                                                       |                                                                                     |                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 1 | <br>設定 / ESC<br>押す |  | <p>[設定/ESC]ボタンを約2秒間押します。<br/>メインメニュー画面が表示されます。</p>                          |
| 2 | <br>決定<br>押す       |  | <p>[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを「SEARCH/PLAY *」に合わせます。<br/>カーソルのあるところは、点滅表示になります。</p> |
| 3 | <br>決定<br>押す       |  | <p>[決定]ボタンを押します。<br/>検索/再生設定メニュー画面が表示されます。</p>                              |

(次ページへつづく)

# 検索/再生設定

- 
- 4  押す
- | SEARCH/PLAY     |               |
|-----------------|---------------|
| ON FIRST RECORD | NEW           |
| SKIP# RECORDS   | 40 RECORDS    |
| SEARCH DATA     | RECORD TIME   |
| THUMBNAIL       | 8             |
| PLAY            | SINGLE RECORD |
| PLAY MODE       | LOOP          |
| PLAY BACK RATE  | CAPTURE RATE  |
- [上]、[下]ボタンを押し、設定したい項目にカーソルを合わせます。
- 
- 5  押す
- | SEARCH/PLAY     |               |
|-----------------|---------------|
| ON FIRST RECORD | NEW           |
| SKIP# RECORDS   | 40 RECORDS    |
| SEARCH DATA     | RECORD TIME   |
| THUMBNAIL       | 8             |
| PLAY            | SINGLE RECORD |
| PLAY MODE       | LOOP          |
| PLAY BACK RATE  | CAPTURE RATE  |
- [左]、[右]ボタンを押し、設定内容を切り替えます。
- 
- 6  押す
- | SEARCH/PLAY     |               |
|-----------------|---------------|
| ON FIRST RECORD | OLD           |
| SKIP# RECORDS   | 40 RECORDS    |
| SEARCH DATA     | RECORD TIME   |
| THUMBNAIL       | 8             |
| PLAY            | SINGLE RECORD |
| PLAY MODE       | LOOP          |
| PLAY BACK RATE  | CAPTURE RATE  |
- 手順4,5を繰り返し、設定したい項目全ての設定を行います。
- 
- 7  設定 / ESC  
押す
- メインメニュー画面に戻るときは、[設定/ESC]ボタンを押します。
-

# 装置情報

DVDドライブの動作条件の設定と、本機の動作状態を表示します。

DRIVE SLEEP : DVDドライブの動作条件設定です。

ON : 約30分間動作(録画/再生など)しないと、DVDドライブを停止します。

工場出荷時の設定です。


OFF : DVDドライブは停止しません。

上記以外の装置情報メニュー画面上に表示される内容は、本機の動作状態です。

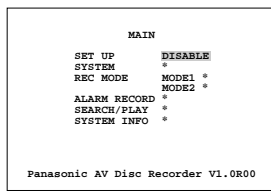
この動作状態を変更することはできません。

- 1

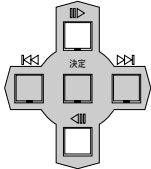
設定 / ESC



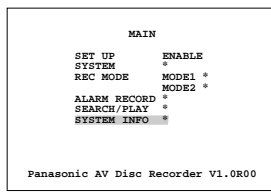
押す



[設定/ESC]ボタンを約2秒間押します。メインメニュー画面が表示されます。
- 2




押す

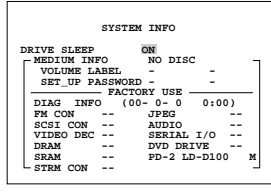


[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを「SYSTEM INFO \*」に合わせます。カーソルのあるところは、点滅表示になります。
- 3

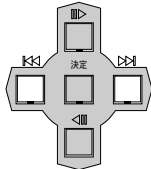
決定



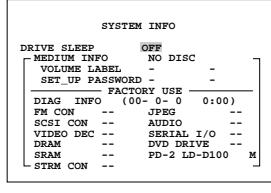
押す



[決定]ボタンを押します。装置情報メニュー画面が表示されます。
- 4




押す



[左]または[右]ボタンを押し、DVDドライブの動作状態を設定します。
- 5

設定 / ESC



押す

メインメニュー画面に戻るときは、[設定/ESC]ボタンを押します。

## メモ

- ・本機をアラーム録画で使用し、頻繁(数秒間隔)に録画が行われるような状態のときは、この設定を「OFF」にしてください。
- ・DVDドライブが停止状態から、タイムラプス録画の最速録画レートで録画する場合に、一部映像が録画できないことがありますので、この設定を「OFF」にしてください。

# ラベルの設定

本機は、アラームまたはセンサー信号が入力されたときに、信号の発生箇所を画面上に表示することができます。


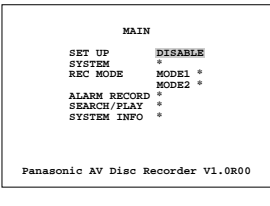
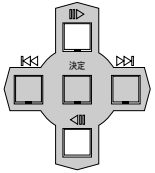
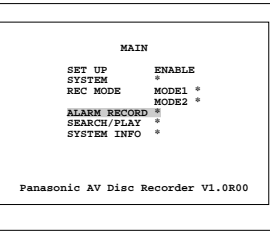
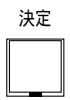
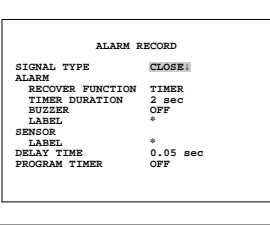
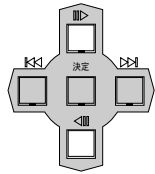
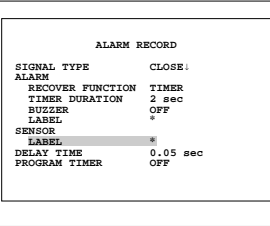
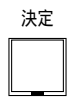
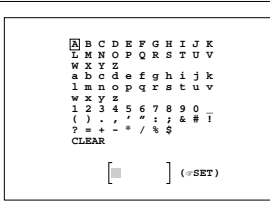
本機では、3種類のラベルを登録することができます。

**アラームラベル** : アラーム録画で、アラーム入力時のフレーム以降に付けられるラベルです。

**センサーラベル** : アラーム録画で、センサー入力時のフレーム以降に付けられるラベルです。

**ボリュームラベル** : DVD-RAMディスクごとに付けられるラベルです。

## アラーム/センサーラベル設定メニュー画面の表示

- |                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1</p>  <p>設定 / ESC<br/>押す</p> |  <pre> MAIN SET UP      * DISABLE SYSTEM     * REC MODE   MODE1 * ALARM RECORD * SEARCH/PLAY * SYSTEM INFO *                 </pre> <p>Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00</p>                                                             | <p>[設定/ESC]ボタンを約2秒間押します。<br/>メインメニュー画面が表示されます。</p>                                |
| <p>2</p>  <p>押す</p>             |  <pre> MAIN SET UP      * ENABLE SYSTEM     * REC MODE   MODE1 * ALARM RECORD * SEARCH/PLAY * SYSTEM INFO *                 </pre> <p>Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00</p>                                                             | <p>[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを<br/>「ALARM RECORD *」に合わせます。<br/>カーソルのあるところは、点滅表示になります。</p> |
| <p>3</p>  <p>決定<br/>押す</p>     |  <pre> ALARM RECORD SIGNAL TYPE  CLOSE ALARM RECOVER FUNCTION  TIMER TIMER DURATION  2 sec BUZZER          OFF LABEL           * SENSOR          * LABEL          * DELAY TIME      0.05 sec PROGRAM TIMER   OFF                 </pre> | <p>[決定]ボタンを押します。<br/>アラーム録画設定メニュー画面が表示<br/>されます。</p>                              |
| <p>4</p>  <p>押す</p>            |  <pre> ALARM RECORD SIGNAL TYPE  CLOSE ALARM RECOVER FUNCTION  TIMER TIMER DURATION  2 sec BUZZER          OFF LABEL           * SENSOR          * LABEL          * DELAY TIME      0.05 sec PROGRAM TIMER   OFF                 </pre> | <p>[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを<br/>「ALARM (SENSOR) LABEL *」に合<br/>わせます。</p>               |
| <p>5</p>  <p>決定<br/>押す</p>     |  <pre> [ ] (=SET)                 </pre>                                                                                                                                                                                                | <p>[決定]ボタンを押します。<br/>ラベル設定メニュー画面が表示されま<br/>す。</p>                                 |

## ボリュームラベル設定メニュー画面の表示

|                                 |  |                                                                                        |
|---------------------------------|--|----------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1</p> <p>時間モード</p> <p>押す</p> |  | <p>[+]、[-]ボタンを同時に約2秒間押し<br/>ます。<br/>論理フォーマット画面が表示されま<br/>す。</p>                        |
| <p>2</p> <p>決定</p> <p>押す</p>    |  | <p>[上]、[下]ボタンを押し、カーソルを<br/>「VOLUME LABEL *」に合わせます。<br/>カーソルのあるところは、点滅表示に<br/>なります。</p> |
| <p>3</p> <p>決定</p> <p>押す</p>    |  | <p>[決定]ボタンを押します。<br/>ラベル設定メニュー画面が表示されま<br/>す。</p>                                      |

## ラベルの登録

登録するラベル設定メニュー画面を表示しておきます(54ページ参照)。ここでは、画面上に表示する文字の設定方法について説明します。表示できる文字は、アルファベット、数字、記号で、最大8文字までです。

|                                    |  |                                                                                                      |
|------------------------------------|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1</p> <p>決定</p> <p>押す</p>       |  | <p>[上]、[下]、[左]、[右]ボタンを押し、入<br/>力する文字に マークを合わせます。</p>                                                 |
| <p>2</p> <p>決定</p> <p>押す</p>       |  | <p>[決定]ボタンを押します。<br/>[ ]内に、文字が入力されます。</p>                                                            |
| <p>3</p> <p>設定 / ESC</p> <p>押す</p> |  | <p>手順1,2を繰り返して、登録する文字を完<br/>成させたら、[設定/ESC]ボタンを押し<br/>ます。<br/>各ラベル設定メニュー画面の前に表示<br/>されていた画面に戻ります。</p> |

### メモ

- ・入力した文字を間違えたときは、[+]、[-]ボタンを押して[ ]内のカーソルを移動させ、手順1を行います。
- ・入力した文字を全て消す場合は、「CLEAR」に マークを合わせ、[決定]ボタンを押します。

# パスワードについて


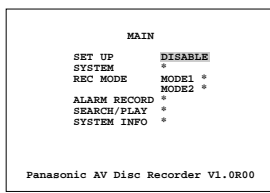
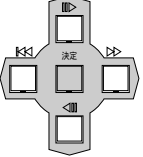
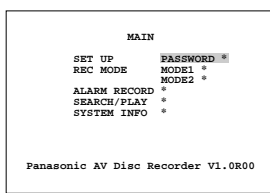

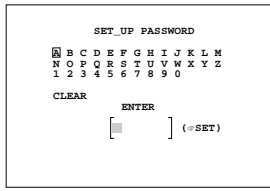
第三者による故意のデータ消去・設定変更や操作誤りによる誤動作を防止するために、設定、フォーマット、ディスクの機能についてパスワードによる保護機能を付加することができます。

**セットアップパスワード:** 第三者による設定変更を防止するためのパスワードです。

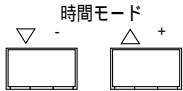
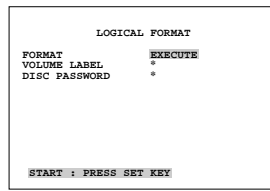
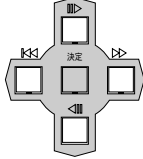
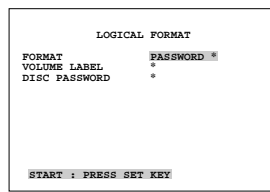

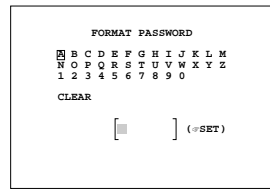
**フォーマットパスワード:** 第三者によるフォーマットを防止するためのパスワードです。

**ディスクパスワード** : 第三者によるレコードの再生をレコード単位で防止するためのパスワードです。

## セットアップパスワードメニュー画面の表示

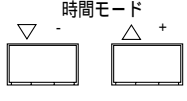
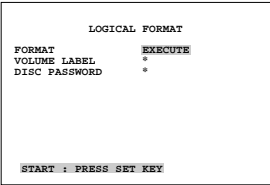
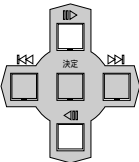
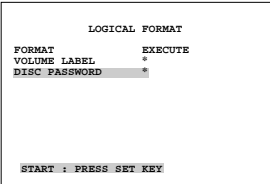

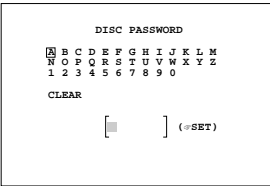
|                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1</p>  <p>設定 / ESC<br/>押す</p> |  <pre> MAIN SET UP *      DISABLE SYSTEM * REC MODE *   MODE1 * ALARM RECORD * SEARCH/PLAY * SYSTEM INFO *  Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00         </pre>     | <p>[設定/ESC]ボタンを約2秒間押します。<br/>メインメニュー画面が表示されます。</p>                              |
| <p>2</p>  <p>押す</p>              |  <pre> MAIN SET UP *      PASSWORD * SYSTEM * REC MODE *   MODE1 * ALARM RECORD * SEARCH/PLAY * SYSTEM INFO *  Panasonic AV Disc Recorder V1.0R00         </pre> | <p>[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを「SET UP」の項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押し、設定内容を「PASSWORD *」にします。</p> |
| <p>3</p>  <p>決定<br/>押す</p>     |  <pre> SET_UP PASSWORD BCDEFGHIJKLM NOPQRSTUWXYZ 1234567890  CLEAR          ENTER [ ] (=SET)         </pre>                                                     | <p>[決定]ボタンを押します。<br/>セットアップパスワードメニュー画面が表示されます。</p>                              |

## フォーマットパスワードメニュー画面の表示

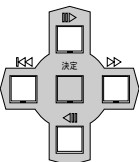
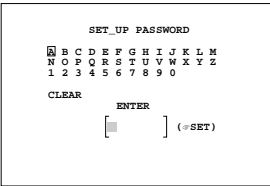

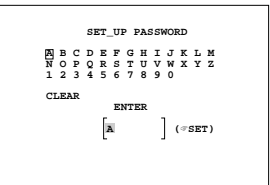

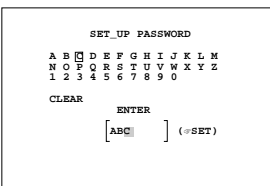
|                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                        |                                                                                 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1</p>  <p>時間モード<br/>押す</p> |  <pre> LOGICAL FORMAT FORMAT *      EXECUTE VOLUME LABEL * DISC PASSWORD *  START : PRESS SET KEY         </pre>    | <p>[+]、[-]ボタンを同時に約2秒間押します。<br/>論理フォーマット画面が表示されます。</p>                           |
| <p>2</p>  <p>押す</p>           |  <pre> LOGICAL FORMAT FORMAT *      PASSWORD * VOLUME LABEL * DISC PASSWORD *  START : PRESS SET KEY         </pre> | <p>[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを「FORMAT」の項目に合わせ、[左]、[右]ボタンを押し、設定内容を「PASSWORD *」にします。</p> |
| <p>3</p>  <p>決定<br/>押す</p>    |  <pre> FORMAT PASSWORD BCDEFGHIJKLM NOPQRSTUWXYZ 1234567890  CLEAR          ENTER [ ] (=SET)         </pre>         | <p>[決定]ボタンを押します。<br/>フォーマットパスワードメニュー画面が表示されます。</p>                              |



## ディスクパスワードメニュー画面の表示

|                                                                                                                   |                                                                                    |                                                                 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| <p>1</p>  <p>時間モード</p> <p>押す</p> |   | <p>[+]、[-]ボタンを同時に約2秒間押し<br/>ます。<br/>論理フォーマット画面が表示されま<br/>す。</p> |
| <p>2</p>  <p>決定</p> <p>押す</p>    |   | <p>[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを<br/>「DISC PASSWORD *」に合わせます。</p>        |
| <p>3</p>  <p>決定</p> <p>押す</p>    |  | <p>[決定]ボタンを押します。<br/>ディスクパスワードメニュー画面が表<br/>示されます。</p>           |

## パスワードの設定

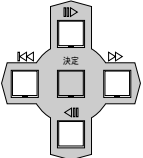
|                                                                                                                      |                                                                                     |                                                                                                      |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1</p>  <p>決定</p> <p>押す</p>     |  | <p>メニュー画面を表示させ(左記はセット<br/>アップパスワードメニュー画面)、<br/>[上]、[下]、[左]、[右]ボタンを押して、<br/>入力する文字に [ ]マークを合わせます。</p> |
| <p>2</p>  <p>決定</p> <p>押す</p>     |  | <p>[決定]ボタンを押します。<br/>[ ]内に、選択した文字が入力されま<br/>す。</p>                                                   |
| <p>3</p>  <p>設定/ESC</p> <p>押す</p> |  | <p>手順1,2を繰り返して、[設定/ESC]ボ<br/>タンを約2秒間押しすると、パスワードの<br/>設定が完了します。</p>                                   |

### メモ

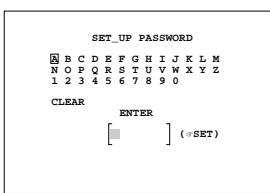
- ・入力した文字を間違えたときは、[+]、[-]ボタンを押して[ ]内のカーソルを移動させ、手順1を行います。
- ・入力した文字を全て消す場合は、「CLEAR」に [ ]マークを合わせ、[決定]ボタンを押します。


# パスワードについて

## パスワードの照合(パスワード設定時)

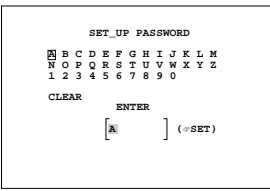
- 


1 押す



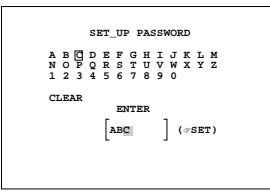
メニュー画面を表示させ(左記はセットアップパスワードメニュー画面)、[上]、[下]、[左]、[右]ボタンを押して、入力する文字に  マークを合わせます。
- 

2 押す



[決定]ボタンを押します。  
[  ]内に、選択した文字が入力されます。
- 

3 押す



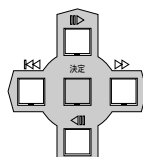
手順1,2を繰り返して、登録する文字を完成させたら、「ENTER」に  マークを合わせ、[決定]ボタンを押します。
- 4

パスワードが正しい場合は、「OK」と表示され、元の画面に戻り操作が可能になります。ただし、非表示設定を行うためにリスト一覧画面からパスワードメニュー画面を表示したときは、非表示設定画面が表示されます。(26ページ参照)  
パスワードが間違っている場合は、「NG」と表示され、パスワード照合画面が表示されたままになります。


### メモ


- ・パスワードを忘れてしまった場合や、出荷時設定に戻したい場合 71ページ参照。
- ・入力した文字を間違えたときは、[+]、[-]ボタンを押して[  ]内のカーソルを移動させ、手順1を行います。
- ・入力した文字を全て消す場合は、「CLEAR」に  マークを合わせ、[決定]ボタンを押します。

## パスワードの再設定、解除

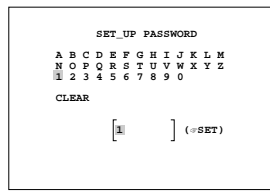
- 


1 押す



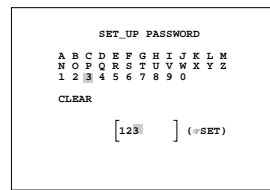
再設定または解除するパスワードメニュー画面を表示します。  
[上]、[下]、[左]、[右]ボタンを押して、入力する文字に  マークを合わせます。
- 

2



パスワードの設定(57ページ参照)の手順1,2を行い、[  ]内に新しいパスワードを入力します。  
パスワードを解除する場合は、[  ]内の文字を全て消去します。
- 

3 押す



[設定/ESC]ボタンを約2秒間押すと、パスワードの再設定、解除が完了します。

# 設置上のお願い

本機の設置は、必ず販売店に依頼してください。

## 設置を行うときは

必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

## 設置場所は

直射日光の当たる場所や、異常に温度が高くなる場所、湿気やほこり、油煙の多い場所には、設置しないでください。内部の部品に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。

また、本機前面の通風孔および後面の放熱ファンをふさいだり、壁などに近づけて設置することは避けてください。(本機の側面、後面および上面は、壁面から5 cm以上離してください。)

## 雑音源は避ける

テレビ、ラジオ、無線機など、強い磁界を発生する機器の近くには設置しないでください。

また、配線は電灯線などに近づけて引き回さないようにしてください。雑音が入ったり、誤動作を起こす場合があります。

## 縦置きはしない

本機を縦置きで使用することはできません。必ず、横置きで設置してください。

## ラックへ取り付けの際は

ラック内の温度が、+40℃以上にならないようにしてください。必要に応じて、ラックへ放熱ファンを取り付けてください。

ラックに取り付けるときは、本機の上下に熱を多く発生する機器(アンプなど)を取り付けしないでください。やむをえず取り付けの場合は、上下の機器と本機1台分以上の間隔をあけてください。

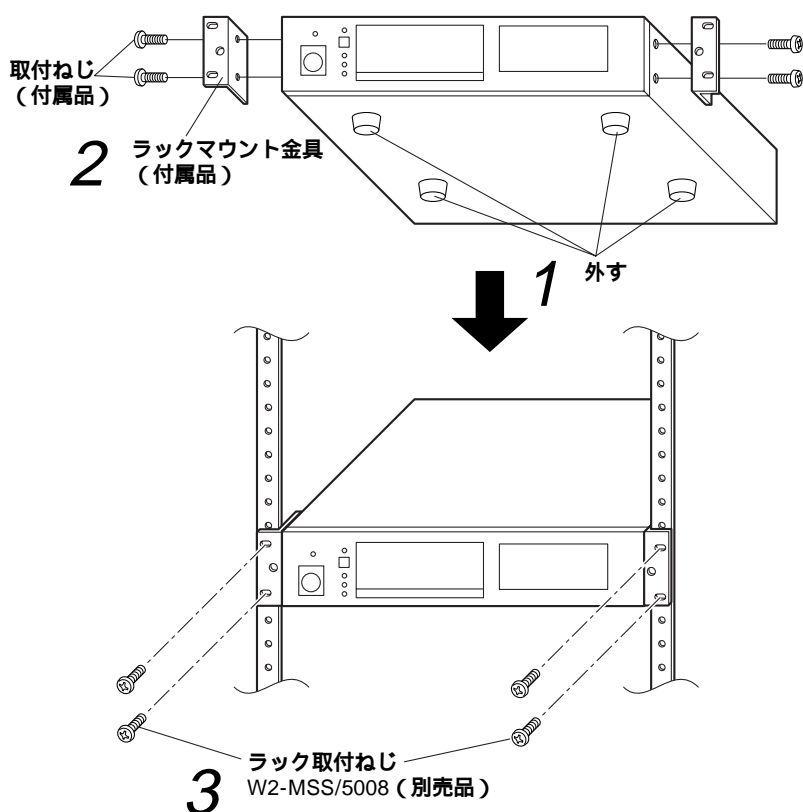
## 本機を移動するときは

DVD-RAMディスクを取り外した状態で移動してください。

DVD-RAMディスクが装着されたままですと、DVD-RAMディスク内部のディスクや装置内部を損傷する恐れがあります。

# ラックへの取り付けかた

付属のラックマウント金具、取付ねじ(M4×10)と、別売品のラック取付ねじ(品番：W2-MSS/5008)を使い、EIAラックに取り付けます。



**1** 底面のゴム足を固定しているねじ(4本)をドライバーを使って外し、ゴム足を取り外します。

**2** 本機両側面にラックマウント金具を取り付けます。  
取付ねじ(4本)で、確実に固定してください。

**3** 本機をラックに取り付け、ラック取付ねじ(4本)で確実に固定します。

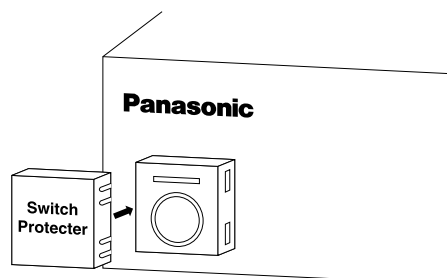
## メモ

- ・振動が多い場所に設置するときは、本機の後部を補強アングル(現地制作)などでラックに固定してください。
- ・上下に取り付ける機器の発熱量に注意し、ラック内の温度が本機の使用温度範囲を超えないように、通風や換気を良くしてください。やむをえず、発熱量の多い機器を上下に設置するときは、1U以上の間隔をあけてください。

## スイッチプロテクター(付属品)について

本機の電源スイッチ以外で電源を入/切して使用する場合は、必ず電源スイッチを「入」の状態にして、付属のスイッチプロテクターを取り付けてください。誤って電源スイッチが押され、「切」の状態になることを防止します。

電源スイッチが「切」の状態では、電源を入/切できません。



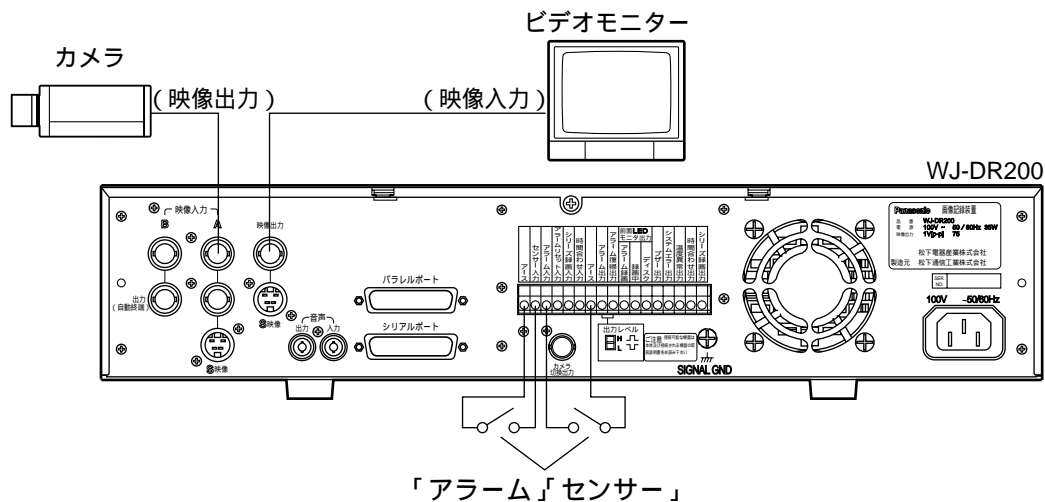
## メモ

電源の入/切を本機の電源スイッチで行う使用方法のときは、スイッチプロテクターを取り付けないでください。緊急対応時などのときに、電源スイッチをすぐに押せません。

# 接続のしかた

機器の接続は、全ての電源を切った状態で行ってください。

## 基本システム



### 接続する機器について

接続する機器や接続方法によって、映像に乱れがでたり、音声途切れる場合があります。

- ・カメラの周波数が大きくずれている場合
- ・ケーブル延長時に輝度変化が激しい場合
- ・録画タイミングと映像入力の切替タイミングがずれた場合

例：シーケンシャルスイッチャーでカメラ切替出力を使用しない場合やアラームによって非同期に切り替わる

### 使用できる「アラーム」「センサー」の条件

- ・オープンコレクタ出力または無電圧メイク接点
- ・メイク接点動作時のアラーム入力またはセンサー入力端子とアース端子間の電圧が、0～0.2V になること。設定によって、極性は切り替えられます。(47ページ参照)

### 入力する映像について

- ・VTRの再生映像は録画できません。使用するVTRの性能によって、正常な画像が録画できないことがあります。
- ・他の機器と接続して、複数系統の画像を切り替えてAチャンネルに入力する場合、各系統の画像間で、同期がとれている必要があります。同期がとれていないと、正常な画像が録画できません。

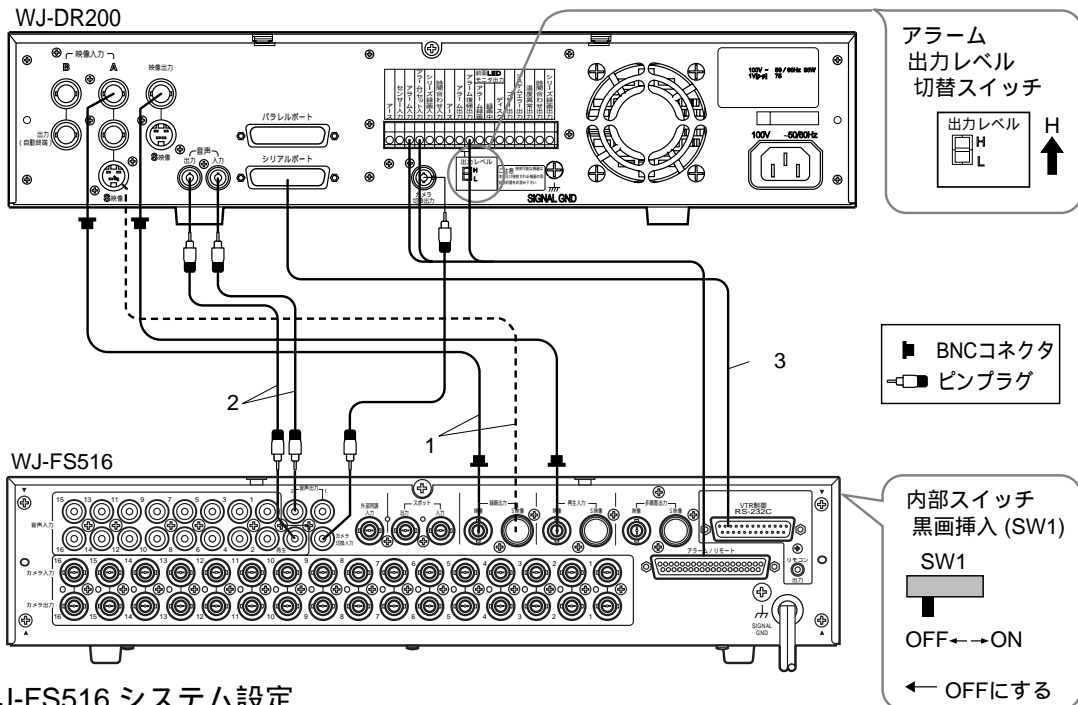
# 接続のしかた

## フレームスイッチャー WJ-FS516 との接続例

WJ-FS516以外のフレームスイッチャーとの接続方法については、お買い上げの販売店にご相談ください。

### WJ-DR200 システム設定

| WJ-DR200 設定画面      | 項目           | 設定値                 | 初期値               |
|--------------------|--------------|---------------------|-------------------|
| VIDEO INPUT        | VIDEO INPUT  | COMPOSITE 1         | COMPOSITE         |
|                    |              | S 1                 | COMPOSITE         |
|                    | CAMERA INPUT | A (CAMERA ID ON)    | A (CAMERA ID OFF) |
| REC MODE *         | AUDIO RECORD | ON 2                | OFF               |
| MANUAL REC ALARM   |              |                     |                   |
| MULTI SHOT(MODE *) |              |                     |                   |
| TIME LAPSE(MODE *) | CAPTURE RATE | 0.10 sec 以上 4       | 0.20 sec          |
| MANUAL REC ALARM   |              |                     |                   |
| SERIAL SET UP      | SIGNAL TYPE  | RS-232C(VTR-mode) 3 | RS-232C           |



### WJ-FS516 システム設定

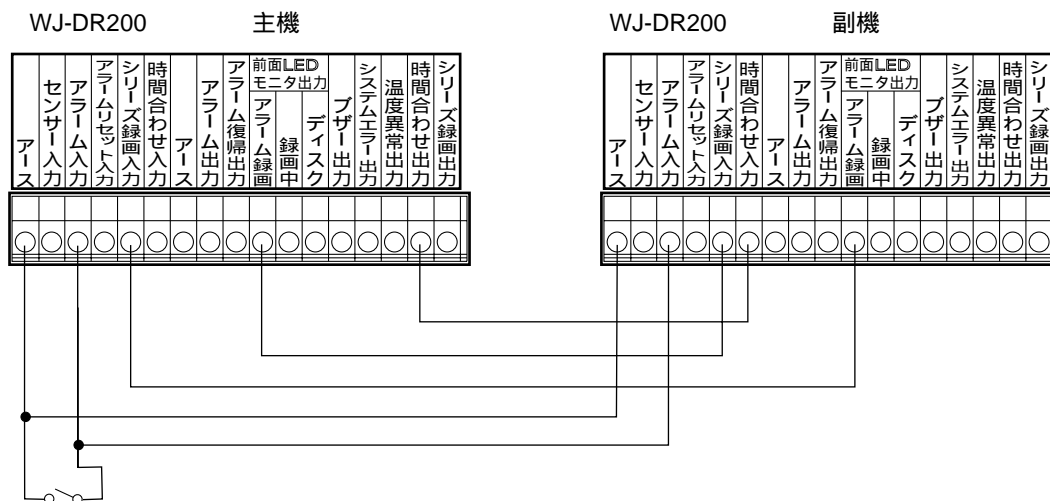
| WJ-FS516 設定画面      | 項目              | 設定値                 | 初期値           |
|--------------------|-----------------|---------------------|---------------|
| システムセットアップ 2/2     | VTRビデオイン        | VIDEO 1             | VIDEO         |
|                    |                 | S-VIDEO 1           | VIDEO         |
| WJ-FS516セットアップメニュー | ロクガ/タグメン2       | ロクガセットアップ           | ロクガセットアップ     |
| システムセットアップ 2/2     | オンセイセットアップ      | LINK,MIX,1CH~16CH 2 | OFF           |
| ロクガモードセットアップ       |                 | MODE9(EXT1orEXT4) 4 | MODE 0        |
| システムセットアップ 1/2     | シーケンスクリカエ(タグメン) | INT(TIME-ADJ)       | INT(TIME-ADJ) |
| アラームセットアップ         | アラームスケジュール      | ON                  | OFF           |
|                    | アラームアウト         | EXT 6               | 2 sec         |
|                    | ユウセンロクガ         | ON 5                | OFF           |
|                    | RECタイムモード       | MODE 9              | MODE 0        |
| システムセットアップ 2/2     | RS-232C モード     | VTR 3               | VTR           |

- 1 接続によって、いずれか一方を選択します。BNC端子 VIDEO、S端子 S-VIDEO 多画面出力端子、スポット出力端子では、再生映像を選択できません。
- 2 音声を録音する場合のみ接続します。
- 3 本機をWJ-FS516で制御する場合のみ接続します(接続ケーブルについてはお買い上げの販売店にご相談ください)。両機の通信パラメーター(DATA BIT,PARITYなど)を合わせてください。
- 4 WJ-FS516の録画出力の1画面(EXT1)使用時です。4画面(EXT4)では、0.20 sec 以上にします。
- 5 アラーム動作時に、自動的に録画密度を変えたい場合設定します。
- 6 タイムラプスでのアラーム録画時は、WJ-FS516側で録画したい時間に設定してください。

# シリーズ録画

## シリーズ運転1 [アラーム録画の交互運転]

- ・ 主機のアラーム録画がディスク容量一杯まで行われると、副機にアラーム録画が移ります。
- ・ 以下の接続以外に、映像/音声を主機・副機共に接続します。



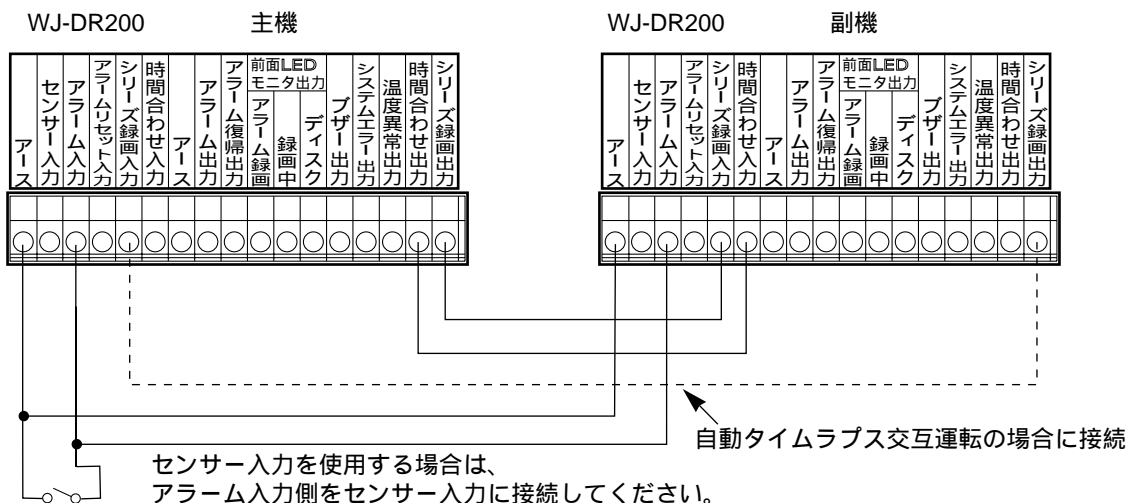
## シリーズ運転2

### [自動スタートでのタイムラプス録画の交互運転]

- ・ 自動スタートでのタイムラプス録画中に、主機のディスク容量一杯まで録画されると、副機に録画が移ります。
- ・ 相手側機器が動作中に、ディスクを入れ替えることにより、途切れのない録画が可能です。

### [アラーム録画の補助記録]

- ・ 主機のアラーム録画中に、再度アラーム入力が入ったときは、副機に補助記録されます。
- ・ 主機がアラーム録画中以外(再生や検索中など)の場合は、副機の補助記録はされません。
- ・ 以下の接続以外に映像/音声を、主機・副機共に接続します。



# 接続のしかた

## 端子台について

本機後面端子台の入出力端子は、以下のような機能があります。  
使用用途に合わせて、ご利用ください。(アース端子は、各端子共通です)

|     |        |        |            |          |         |     |        |          |            |     |      |       |           |        |         |          |
|-----|--------|--------|------------|----------|---------|-----|--------|----------|------------|-----|------|-------|-----------|--------|---------|----------|
| アース | センサー入力 | アラーム入力 | アラームリセット入力 | シリーズ録画入力 | 時間合わせ入力 | アース | アラーム出力 | アラーム復帰出力 | 前面LEDモニタ出力 | 録画中 | ディスク | ブザー出力 | システムエラー出力 | 温度異常出力 | 時間合わせ出力 | シリーズ録画出力 |
| ○   | ○      | ○      | ○          | ○        | ○       | ○   | ○      | ○        | ○          | ○   | ○    | ○     | ○         | ○      | ○       | ○        |

### 入力端子(無電圧メイク接点)

- センサー入力 : アラーム録画モード時、録画開始信号となります。  
(タイムラプスモード時は、入力の間、録画状態となります。)  
この信号による録画では、本機前面のアラーム表示LEDは点灯しません。
- アラーム入力 : アラーム録画モード時、録画開始信号となります。  
(タイムラプスモード時は、入力の間、録画状態となります。)  
この信号による録画で、本機前面のアラーム表示LEDが点灯します。  
また、設定によりブザーも鳴ります。(47ページ参照)
- アラームリセット入力 : アラーム入力があったときに、アラーム出力およびブザーの解除を行うための入力です。
- シリーズ録画入力 : 本機を2台接続して、シリーズ録画をする際に接続します。
- 時間合わせ入力 : 本機の内蔵時計を合わせます。入力があると、±30秒の範囲で00秒にセットし直します。

### 出力端子

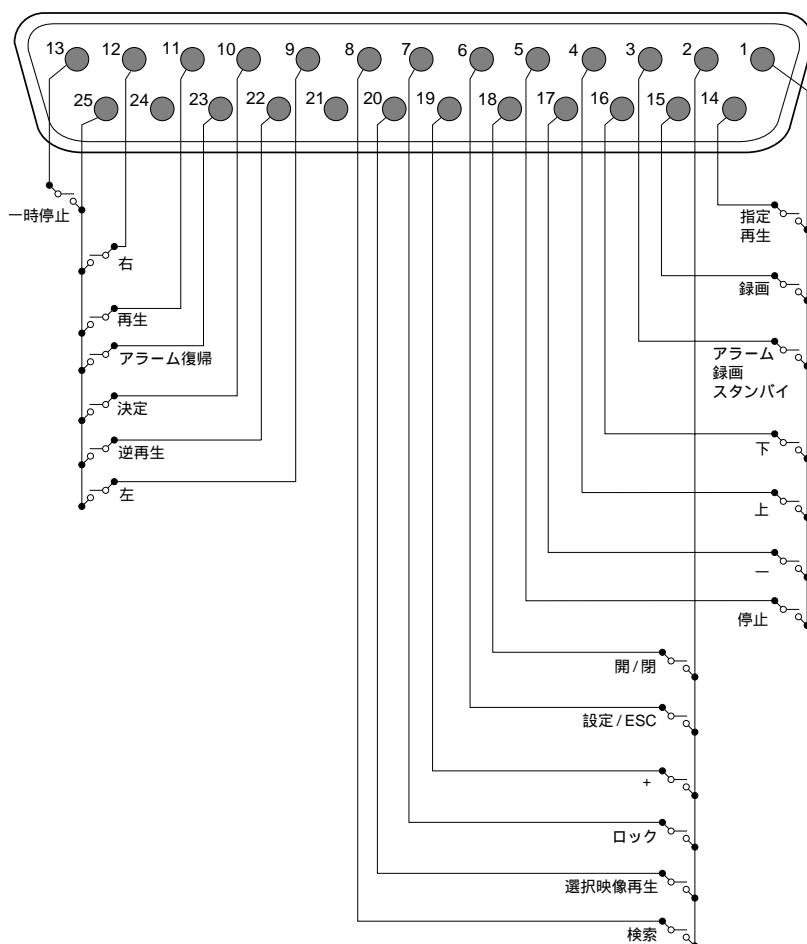
- アラーム出力 : 本機にアラーム入力があったときに出力されます。
- アラーム復帰出力 : アラーム復帰ボタンが押されたとき、アラームリセット入力があったとき、またはアラーム録画で録画が完了したときに出力されます。
- アラーム録画録画中 : 本機がアラーム録画モードで運用されているときに出力されます。  
録画中に出力されます。本機前面の録画中表示LEDの点灯に連動しています。
- ディスク : 使用中のDVD-RAMディスクのディスク容量が少なくなったときに出力されます。設定により出力内容を変えることができます。  
(32ページ参照)
- ブザー出力 : 本機のブザーに連動して出力されます。
- システムエラー出力 : 本機運用中に、致命的なエラーが発生したときに出力されます。
- 温度異常出力 : 本機運用中に、内部が異常な温度になったときに出力されます。
- 時間合わせ出力 : 接続機器の内蔵時計を本機に合わせる時に接続します。  
毎日9時00分に、約1秒間のパルス信号を出力します。
- シリーズ録画出力 : 本機を2台接続して、シリーズ録画をする際に接続します。



# 外部制御のしかた

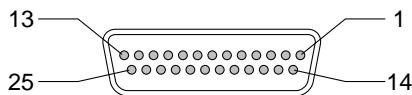
## パラレルポート端子を使った外部制御

本機後面のパラレルポート端子を右図(本機後面から見た場合)のように接続すると、前面操作部の各ボタンと同等の操作が外部から行えます。



## シリアルポート端子を使った外部制御

本機後面のシリアルポート端子は、RS-232CおよびRS-485規格に準拠したもので、この端子を使うことにより、リモートコントロールや映像データの取り出しをすることができます。(本機がDTE(ターミナル)側となります。)この端子の設定は、シリアルポートの設定(35ページ)をご覧ください。この端子のピン配置は、以下のとおりです。(本機後面から見た場合)

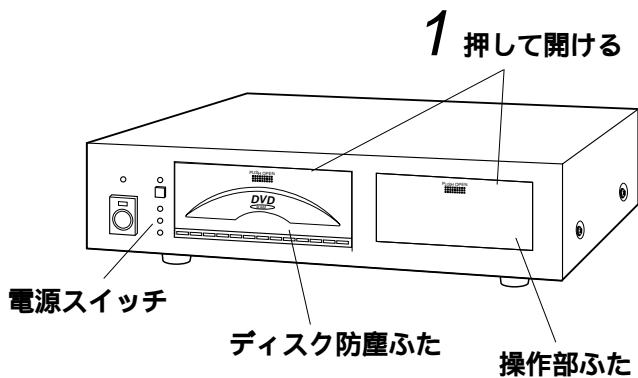


| ピン番号 | 略号   | 名称                | 入出力 |
|------|------|-------------------|-----|
| 1    | FG   | フレームグランド          | -   |
| 2    | SD   | 送信データ             | 出力  |
| 3    | RD   | 受信データ             | 入力  |
| 4    | RS   | 送信要求              | 出力  |
| 5    | CS   | 送信可               | 入力  |
| 6    | DR   | データセットレディ         | 入力  |
| 7    | SG   | シグナルグランド          | -   |
| 8    | CD   | データ・チャンネル受信キャリア検出 | 入力  |
| 12   | T(B) | 送信データ (RS-485)    | 出力  |
| 17   | R(B) | 受信データ (RS-485)    | 入力  |
| 18   | R(A) | 受信データ (RS-485)    | 入力  |
| 20   | ER   | データ端末レディ          | 出力  |
| 23   | T(A) | 送信データ (RS-485)    | 出力  |

# DVDドライブのお手入れのしかた

長期間使用すると、DVDドライブのレンズにはほこりが付着し、正常に動作しなくなる恐れがあります。DVDドライブのレンズ清掃には、別売品のPDレンズクリーナーを使用します。

PDレンズクリーナーキット(湿式) : LF-K123LC、松下電器産業(株) 扱い  
品番は、1998年9月現在のものです



1 電源を入れ、ディスク防塵ふたと、操作部ふたの「PUSH OPEN」部を、押して開けます。

2 [開/閉]ボタンを押して、トレイを出します。

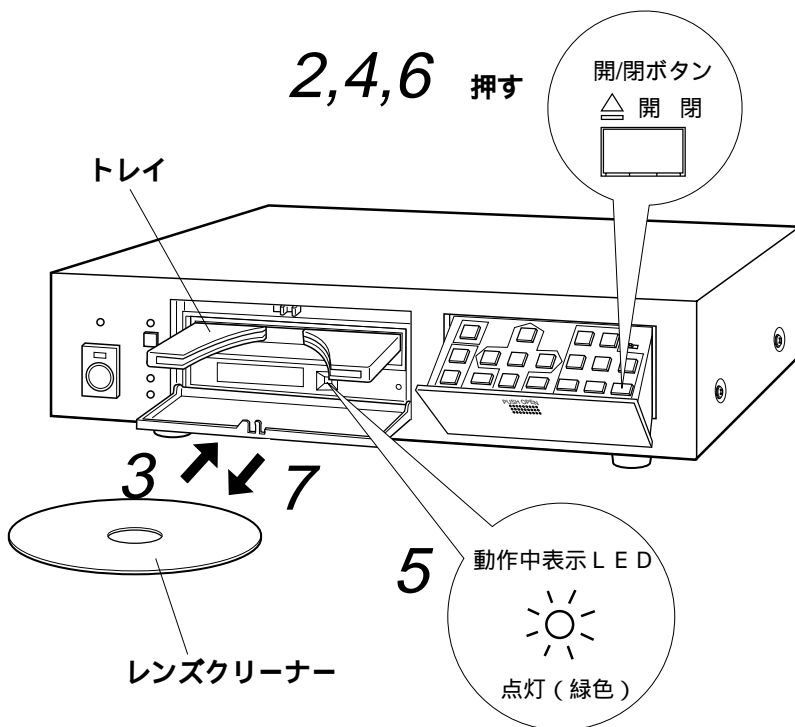
3 レンズクリーナーをトレイに装着します。(レンズクリーナーの取扱説明書をご参照ください)

4 [開/閉]ボタンを押して、トレイを閉じます。トレイを軽く押しでも閉じることができます。(ディスク防塵ふたは閉じないでください)レンズのクリーニングが開始されます。

5 約30秒経過後に、画面に「DRIVE ERROR」と表示され、動作中表示LEDが点灯(緑色)します。

6 [開/閉]ボタンを押して、トレイを出します。

7 レンズクリーナーを取り出します。トレイを閉じ、ディスク防塵ふたと操作部ふたを閉じます。



## メモ

- ・ご使用になるレンズクリーナーの取扱説明書を合わせてご参照ください。
- ・レンズクリーナーキットの取扱説明書に記載される動作と一部異なりますが、異常ではありません。
- ・使用する環境や条件により異なりますが、1~4カ月に一度お手入れすることをお薦めします。

# 故障と思われましたら

修理を依頼される前に、以下のことをご確認ください。

| 症状                            | 確認していただく内容                                                                                                                                                                                                                                               |
|-------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 電源が入らない                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。</li> <li>本機後面の電源コネクタに電源コードが確実に接続されていますか。</li> </ul>                                                                                                                                    |
| トレイが開かない                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>ディスク防塵ふたが閉じていませんか。</li> <li>アラーム録画モードになっていませんか。(アラーム録画表示LED点灯)</li> <li>再生、録画中ではありませんか。</li> </ul>                                                                                                                |
| トレイが閉じない                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>CD-ROMカートリッジ、MOなどの規格外のディスクを使用していませんか。</li> </ul>                                                                                                                                                                  |
| フォーマットができない                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクのライトプロテクトスイッチが入っていませんか。</li> <li>CD、PDなど規格外のディスクを使用していませんか。</li> <li>フォーマットパスワードが設定されていませんか。</li> </ul>                                                                                                       |
| ディスクエラー表示が出る<br>(ERROR DISK)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>専用データフォーマットされたPD、DVD-RAMディスクを装着していますか。</li> <li>本体やディスクが結露していませんか。</li> <li>ディスクのディスク面が汚れていませんか。</li> </ul>                                                                                                       |
| 温度エラー表示が出る<br>(THERMAL ERROR) | <ul style="list-style-type: none"> <li>本機後面の放熱ファンがふさがっていませんか。</li> <li>使用温度範囲を超えていませんか。</li> </ul>                                                                                                                                                       |
| ドライブエラー表示が出る<br>(DRIVE ERROR) | <ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクとドライブを清掃してください。</li> <li>ディスクを交換してください。</li> <li>上記を実施しても復帰しない場合は、ドライブの異常です。</li> </ul>                                                                                                                       |
| 操作ボタンを押しても動作しない               | <ul style="list-style-type: none"> <li>ロックスイッチが「入」になっていませんか。</li> </ul>                                                                                                                                                                                  |
| 再生、録画ボタンを押しても動作しない            | <ul style="list-style-type: none"> <li>アラーム録画モードになっていませんか。(アラーム録画表示LED点灯)</li> <li>ロックスイッチが「入」になっていませんか。</li> </ul>                                                                                                                                      |
| 映像が出ない                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>カメラや接続機器は正しく接続されていますか。</li> <li>また電源は入っていますか。</li> <li>ビデオモニターの輝度調整やコントラスト調整は正しくされていますか。</li> <li>映像データが録画されたディスクを装着していますか。</li> </ul>                                                                            |
| 録画できない                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクのライトプロテクトスイッチが入っていませんか。</li> <li>専用ディスクフォーマットされたDVD-RAMディスクが装着されていますか。</li> <li>使用温度範囲を超えていませんか。</li> </ul>                                                                                                   |
| 再生ができない                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>非表示設定を行っていませんか。</li> <li>使用温度範囲を超えていませんか。</li> </ul>                                                                                                                                                              |
| 再生時、カメラIDが正しく表示されない           | <ul style="list-style-type: none"> <li>映像信号を映像入力A以外に接続していませんか。</li> <li>以下のフレームスイッチャー以外と接続していませんか。<br/>WJ-FS516,FS216,FS50,FS20</li> <li>「CAMERA INPUT」設定が「A(CAMERA ID ON)」になっていませんか。</li> </ul>                                                         |
| 音が出ない                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>接続機器は正しく接続されていますか。</li> <li>また電源は入っていますか。</li> <li>音声データが録画されたディスクを装着していますか。</li> </ul>                                                                                                                           |
| 映像がぼける                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>カメラのレンズにゴミやほこりが付着していませんか。</li> <li>カメラのピントは正しく調整されていますか。</li> </ul>                                                                                                                                               |
| 映像や音声にノイズがある                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>カートリッジ内のディスク面が汚れていませんか。</li> </ul>                                                                                                                                                                                |
| ディスクが取り出せない                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ディスク防塵ふたは閉じていませんか。</li> <li>再生、録画動作中ではありませんか。</li> <li>アラーム録画モードではありませんか。(アラーム録画表示LED点灯)</li> <li>一度電源を切り、再度電源を入れて[開/閉]ボタンを押してみてください。それでも取り出せないときは、電源を切ってから、強制イジェクトホールにイジェクトピンを挿入して取り出してください。(13ページ参照)</li> </ul> |
| 設定が変更できない                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>ロックスイッチが「入」になっていませんか。</li> <li>「SET UP」の設定内容が「ENABLE」になっていませんか。</li> </ul>                                                                                                                                        |

# 仕様

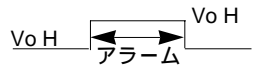
## 基本仕様

|        |                                                   |
|--------|---------------------------------------------------|
| 電源     | AC100 V 50/60 Hz                                  |
| 消費電力   | 38 W                                              |
| 使用温度範囲 | +5 ~ +40                                          |
| 寸法     | 420(幅) × 88(高さ) × 350(奥行) mm 高さはゴム足含まず。奥行は突起部含まず。 |
| 質量     | 約 7 kg                                            |

## 入出力

|                        |                                                                                                        |
|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 映像入力A                  | 1.0 V[p-p] NTSCコンポジット/75 × 1、ループスルー付75 自動終端(BNCコネクタ)<br>Y信号 1.0 V[p-p]、C信号 0.286 V[p-p]/75 × 1 (Sコネクタ) |
| 映像入力B                  | 1.0 V[p-p] NTSCコンポジット/75 × 1、ループスルー付75 自動終端(BNCコネクタ)                                                   |
| 映像出力                   | 1.0 V[p-p] NTSCコンポジット/75 × 1(BNCコネクタ)<br>Y信号 1.0 V[p-p]、C信号 0.286 V[p-p]/75 × 1 (Sコネクタ)                |
| 音声入力                   | 47 k 不平衡 (RCAピンジャック × 1、モノラル)、11 kHz サンプリング PCM                                                        |
| 音声出力                   | 600 不平衡 (RCAピンジャック × 1、モノラル)                                                                           |
| カメラ切替出力                | 1回路 (RCAピンジャック)                                                                                        |
| センサー入力                 | 1回路 パルス幅100 ms以上 極性は設定により変更可                                                                           |
| アラーム入力                 | 1回路 パルス幅100 ms以上 極性は設定により変更可                                                                           |
| アラームリセット入力             | 1回路 パルス幅100 ms以上 Low active                                                                            |
| アラーム出力/<br>アラーム復帰出力 *1 | アラーム出力レベル切替スイッチにより切り替え<br>アラーム出力 : 1回路 / アラーム復帰出力 : 1回路 パルス幅100 ms                                     |
| 時間合わせ入力                | 1回路 パルス幅100 ms 以上、Low active                                                                           |
| 時間合わせ出力 *2             | 1回路 パルス幅 1 s                                                                                           |
| シリーズ録画入力               | 1回路                                                                                                    |
| シリーズ録画出力 *2            | 1回路                                                                                                    |
| 前面LEDモニタ出力 *2          | 各1回路 (アラーム録画、録画中、ディスク)                                                                                 |
| ブザー出力 *2               | 1回路                                                                                                    |
| システムエラー出力 *2           | 1回路                                                                                                    |
| 温度異常出力 *2              | 1回路                                                                                                    |
| シリアル入出力                | 通信速度 : 2400 ~ 115200 bps、パリティ : なし、キャラクタ長 : 8ビット、<br>スタートビット : 1、ストップビット : 1、フロー制御 : なし (D-sub25ピン)    |
| パラレル入力                 | (D-sub25ピン)                                                                                            |

\*1 アラーム出力レベル切替スイッチ「H」時

|          |                                                                                     |                                                    |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| アラーム復帰出力 |  | Vo H=5 ± 0.5 V(200 )<br>Vo L=0 ~ 0.6 V(max 3.0mA)  |
| アラーム出力   |                                                                                     | Vo H=11 ~ 13 V(4700 )<br>Vo L=0 ~ 0.6 V(max 3.0mA) |

アラーム出力レベル切替スイッチ「L」時

接点容量 DC30 V 50mA以下

\*2 接点容量 DC30 V 50mA以下

## 仕上げ

|     |                                  |
|-----|----------------------------------|
| パネル | AVアイボリー焼付塗装 (マンセル7.9Y6.8/0.8近似色) |
| カバー | AVアイボリー塩ビ鋼板 (マンセル7.9Y6.8/0.8近似色) |

タイムラプス録画時間 録画する映像により、若干変動します。

1. 音声なし(ディスク20分割)

$$\text{録画時間 [時間]} = \frac{(50390 \times \text{Rate} \times 20)}{(P + 0.0396) \times 3600}$$

Rate : 録画レート[秒/枚]

P : 画像データサイズ(下表による)

| 画素数       | FINE(高画質) | NORMAL(標準) | ROUGH(低画質) |
|-----------|-----------|------------|------------|
| 720 × 480 | 34        | 22         | 14         |
| 720 × 240 | 18        | 11         | 8          |

2. 音声あり(ディスク20分割)

$$\text{録画時間 [時間]} = \frac{(50390 \times \text{Rate} \times 20)}{(P + A + 0.0396) \times 3600}$$

Rate : 録画レート[秒/枚]

P : 画像データサイズ(上表による)

A : 音声データサイズ

t : 0.03333      720 × 480 時  
: 0.01666      720 × 240 時

$$A = \text{int}((\text{Rate} - t) \times 5.383 + 1)$$

int : 小数点以下切り捨て

マルチショットレコード数 録画する映像により、若干変動します。

1. 音声なし

$$\text{録画レコード数} = \text{int} \frac{1007950}{(P \times N + \text{int}(1.003 + 0.039 \times N) + 1)}$$

N : 録画フレーム数

P : タイムラプスの表参照

int : 小数点以下切り捨て

2. 音声あり

$$\text{録画レコード数} = \text{int} \frac{1007950}{((P + A) \times N + \text{int}(1.003 + 0.039 \times N) + 1)}$$

A : タイムラプスの表参照

静止画記録枚数 録画する映像により、若干変動します。 2ch録画時も共通です。

1. 1ch録画(枚数)

|      | 画素数       | FINE(高画質) | NORMAL(標準) | ROUGH(低画質) |
|------|-----------|-----------|------------|------------|
| 音声なし | 720 × 480 | 約28,000   | 約42,000    | 約63,000    |
|      | 720 × 240 | 約50,000   | 約77,000    | 約100,000   |
| 音声あり | 720 × 480 | 約17,000   | 約21,000    | 約25,000    |
|      | 720 × 240 | 約23,000   | 約28,000    | 約30,000    |

2. 2ch録画(ショット数) 録画枚数は、ショット数の2倍になります。

|      | 画素数       | FINE(高画質) | NORMAL(標準) | ROUGH(低画質) |
|------|-----------|-----------|------------|------------|
| 音声なし | 720 × 480 | 約14,000   | 約21,000    | 約33,000    |
|      | 720 × 240 | 約26,000   | 約42,000    | 約56,000    |
| 音声あり | 720 × 480 | 約10,000   | 約14,000    | 約19,000    |
|      | 720 × 240 | 約16,000   | 約21,000    | 約24,000    |

# 仕様

[タイムラプス録画時 記録時間(時間 : 分)]

| CAPTURE RATE | 画素数 720 × 480 |            |            |           |            |            |
|--------------|---------------|------------|------------|-----------|------------|------------|
|              | Audio ON      |            |            | Audio OFF |            |            |
|              | FINE(高画質)     | NORMAL(標準) | ROUGH(低画質) | FINE(高画質) | NORMAL(標準) | ROUGH(低画質) |
| 0.03         | -             | -          | -          | -         | -          | -          |
| 0.07         | 0:30          | 0:48       | 1:13       | 0:32      | 0:50       | 1:18       |
| 0.10         | 0:48          | 1:12       | 1:50       | 0:49      | 1:16       | 1:58       |
| 0.17         | 1:18          | 2:01       | 3:05       | 1:21      | 2:06       | 3:18       |
| 0.20         | 1:34          | 2:25       | 3:42       | 1:38      | 2:32       | 3:58       |
| 0.33         | 2:34          | 3:52       | 5:48       | 2:44      | 4:13       | 6:38       |
| 0.50         | 3:46          | 5:34       | 8:12       | 4:06      | 6:20       | 9:57       |
| 1            | 6:58          | 9:58       | 13:57      | 8:13      | 12:41      | 19:56      |
| 2            | 12:24         | 16:56      | 22:21      | 16:26     | 25:22      | 39:52      |
| 3            | 16:24         | 21:28      | 27:00      | 24:40     | 38:04      | 59:48      |
| 4            | 19:54         | 25:25      | 31:01      | 32:53     | 50:45      | 79:44      |
| 5            | 22:53         | 28:26      | 34:00      | 41:06     | 63:26      | 99:40      |
| 10           | 31:46         | 36:40      | 41:06      | 82:13     | 126:53     | 199:20     |
| 15           | 36:20         | 40:40      | 44:00      | 123:20    | 190:20     | 299:00     |
| 20           | 39:06         | 42:40      | 45:46      | 164:26    | 253:46     | 398:40     |
| 25           | 41:06         | 44:26      | 46:40      | 205:33    | 317:13     | 498:20     |
| 30           | 42:00         | 45:20      | 47:20      | 246:40    | 380:40     | 598:00     |

| CAPTURE RATE | 画素数 720 × 240 |            |            |           |            |            |
|--------------|---------------|------------|------------|-----------|------------|------------|
|              | Audio ON      |            |            | Audio OFF |            |            |
|              | FINE(高画質)     | NORMAL(標準) | ROUGH(低画質) | FINE(高画質) | NORMAL(標準) | ROUGH(低画質) |
| 0.03         | 0:29          | 0:45       | 1:01       | 0:30      | 0:50       | 1:09       |
| 0.07         | 0:58          | 1:32       | 2:02       | 1:01      | 1:41       | 2:18       |
| 0.10         | 1:28          | 2:18       | 3:05       | 1:32      | 2:32       | 3:28       |
| 0.17         | 2:26          | 3:52       | 5:09       | 2:34      | 4:13       | 5:48       |
| 0.20         | 2:46          | 4:17       | 5:33       | 3:05      | 5:04       | 6:57       |
| 0.33         | 4:38          | 7:09       | 9:17       | 5:09      | 8:26       | 11:36      |
| 0.50         | 6:38          | 9:57       | 12:40      | 7:45      | 12:40      | 17:24      |
| 1            | 11:38         | 16:25      | 19:56      | 15:30     | 25:21      | 34:48      |
| 2            | 19:14         | 25:22      | 29:22      | 31:01     | 50:42      | 69:36      |
| 3            | 23:56         | 29:56      | 33:32      | 46:32     | 76:04      | 104:24     |
| 4            | 27:54         | 33:52      | 37:14      | 62:02     | 101:25     | 139:12     |
| 5            | 31:00         | 36:46      | 39:53      | 77:33     | 126:46     | 174:00     |
| 10           | 38:40         | 42:53      | 45:06      | 155:06    | 253:33     | 348:00     |
| 15           | 42:00         | 45:20      | 47:00      | 232:40    | 380:20     | 522:00     |
| 20           | 44:00         | 46:40      | 48:00      | 310:13    | 507:06     | 696:00     |
| 25           | 45:33         | 47:46      | 48:53      | 387:46    | 633:53     | 870:00     |
| 30           | 46:00         | 47:20      | 48:40      | 465:20    | 760:40     | 1044:00    |

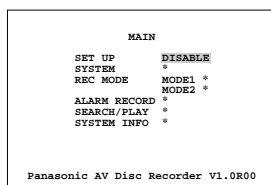
上記表において、本機の内部処理の都合により、CAPTURE RATEを変えても記録時間が変わらない場合があります。

必要に応じて、切り取ってご活用ください。

## パスワードの確認方法

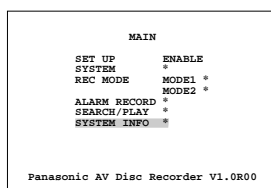
パスワードを忘れてしまった場合、次の操作でパスワードを確認できます。

1  
設定 / ESC  
押す



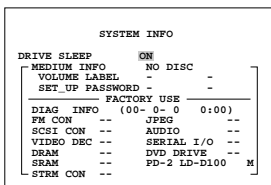
[設定/ESC]ボタンを約2秒間押します。  
メインメニュー画面が表示されます。

2  
決定  
押す



[上]、[下]ボタンを押して、カーソルを  
「SYSTEM INFO \*」に合わせます。

3  
決定  
押す



[決定]ボタンを押します。  
装置情報メニュー画面が表示されま  
す。

次の操作を行うと、[ ]内に、パスワードが5秒間だけ表示されます。

- 4
- セットアップパスワード : ロックスイッチ「入」状態で、  
[逆再生]ボタンと[停止]ボタンを同時に押す。
  - フォーマットパスワード : ロックスイッチ「入」状態で、  
[+]ボタンと[-]ボタンを同時に押す。
  - ディスクパスワード : [アラーム録画スタンバイ]ボタンと  
[録画]ボタンを同時に押す。

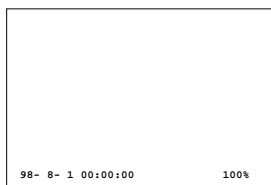
## 設定の初期化方法

本機の設定を、全て出荷時に戻すことができます。

同時に押しながら



電源を入れ直す



[左]ボタンと[右]ボタンを同時に押しな  
がら、[電源]スイッチを入れ直します。

このとき、[左]、[右]ボタンは、日付・  
時刻表示が「98- 8- 1 00:00:00」  
となっているのを確認するまで押し続  
けてください。





メモ

---

# 保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・  
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

## 保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。  
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間  
ただし、放熱ファン、DVDドライブのディスクモーターとレーザー(光)ピックアップは消耗品ですから、保証期間内であっても「有料」とさせていただきます。

## 修理を依頼される時

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

### 保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

### 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、画像記録装置の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**出張料** は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

この商品は外国為替及び外国貿易法に定める規制貨物に該当しますので  
輸出する場合は、同法に基づく輸出許可が必要です。

## 便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

|                 |         |   |   |    |          |
|-----------------|---------|---|---|----|----------|
| お 買 い 上 げ 年 月 日 | 年       | 月 | 日 | 品番 | WJ-DR200 |
| 販 売 店 名         | ☎ ( ) - |   |   |    |          |

松下電器産業株式会社

松下通信工業株式会社 AVシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎ (045)932-1231(大代表)

avM0998-3059

V8QA5022DN